

平成29年度

第1回野田市人権施策推進協議会次第

日時 平成29年8月24日(木)
午後2時から
場所 市役所8階大会議室

1 開 会

2 市長挨拶

3 委員紹介

4 議題

(1) 会長及び副会長の選出について

(2) 人権施策関連事業の取組について

(3) 平成29年度第1回野田市人権施策推進協議会福社会館等部会の審議結果について

(4) 野田市人権施策推進協議会福社会館等部会委員の指名について

(5) その他

5 閉 会

議 事

1) 会長及び副会長の選出について

野田市人権施策推進協議会会長の選出

会長については、設置条例第5条第2項の規定により「委員の互選による」となっております。

会 長 (委 員)

副会長 (委 員)

平成 29 年度 人権施策関連事業進捗状況調査表

人権施策関連事業進捗状況調査表

計画の 目標	施策の 方向	事業 番号	事業名	事業内容	28年度			29年度		担当課
					実績	評価及び課題	決算 見込額 (千円)	事業計画	当初 予算額 (千円)	
様々な 場にお ける人 権教 育・啓 発の推 進	人権教 育・啓 発の推 進	1	人権施策推進協議会	人権問題に関する施策の総合的かつ効果的な推進について必要な事項の調査審議を行う。	第1回福祉会館等部会：6月15日(水) 第1回本会：8月24日(水)	28年度は、人権問題に関する施策の総合的かつ効果的な推進について必要な事項の調査審議を行った。今後も定期的にまたは適宜報告し意見を求める必要がある。	156	人権問題に関する施策の総合的かつ効果的な推進について必要な事項の調査審議を行う。 第1回福祉会館等部会：6月28日(水) 第1回本会：8月24日(木) 第2回福祉会館等部会：8月24日(木)	260	人権・男女共同参画推進課
		2	啓発資料作成等	啓発冊子を作成して各イベントや講演会等で配布し啓発を図る。	過去の講演会等で作成した啓発資料の在庫を活用し、啓発に努めた。	市民への人権啓発推進のため、啓発資料を、各種研修会や人権講演会等で配布・活用し、啓発に努める必要がある。	0	国の補助金（地域ネットワーク事業）により実施する講演会にむけて啓発冊子を作成配布し、啓発を図る。	35	人権・男女共同参画推進課
		3	研修会参加等	各種団体主催の研修会への参加、参考資料購入等による資質・知識の向上を図る。	○研修会 人権啓発推進企業連絡協議会研修会 開催日：6月28日(火) ○参考資料購入 月刊スティグマ 月刊部落解放 解放新聞 地域と人権	人権に関して正しい知識を市民に提供するため、引き続き人権担当職員の資質・知識の向上を図る必要がある。	288	各種団体主催の研修会への参加、参考資料購入等による資質・知識の向上を図る。 人権啓発推進企業連絡協議会研修会 開催日：6月22日(木)	178	人権・男女共同参画推進課
		4	企業人権教育研修会	人権啓発推進企業連絡協議会加盟企業、市内指名参加届出企業及び市幹部職員を対象に研修会を開催する。	(人権問題職場研修リーダー研修と合同開催) 開催日：2月17日(金) 会場：市役所8階大会議室 講師：深谷 行弘 氏 テーマ：「周囲の人への思いやりを持てる職場づくり・人材育成」 参加者数：49人	人権啓発推進企業連絡協議会と連携を取り、企業に対する啓発活動を積極的に行っている。 同協議会と一層の連携を図り、企業に対する啓発に努める必要がある。	130	人権啓発推進企業連絡協議会加盟企業、市内指名参加届出企業及び市幹部職員を対象に研修会を開催する。 開催予定日：2月16日(金)	150	人権・男女共同参画推進課
		5	人権出前講座	25年度に講演会のあり方を見直し、実効性を保つため出前講座を基本とし、国・県の委託事業がある場合は人権週間記念講演会を実施することとした。 28年度は、委託事業が無いいため、市単独で出前講座を実施。	開催日：2月26日(日) 講師：明石 久美 氏 会場：中央公民館1階講堂 テーマ：今から考える「悔いのない人生の過ごし方」 参加者数：43人	「多くの市民に効果的に周知する」との観点から、出前講座を開催して市民の間に人権尊重思想の普及高揚ができた。 今後も出前講座等を効果的に行い、啓発を図る必要がある。	50	県の委託事業を実施するため、実施予定なし。	0	人権・男女共同参画推進課
		6	人権擁護啓発活動	行事等の機会を捉え、人権擁護委員制度の周知及び人権思想の普及高揚を図るため啓発活動を実施する。	ふれあいハートまつりにおけるチラシ配り 実施日：11月21日(土) 配布数：200部	柏人権擁護委員協議会野田部会と協力して、人権擁護委員制度の周知ができた。	467	行事等の機会を捉え、人権擁護委員制度の周知及び人権思想の普及高揚を図るため啓発活動を実施する。 【ふれあいハートまつりにおけるチラシ配り】 実施予定日：11月18日(土)	461	人権・男女共同参画推進課

人権施策関連事業進捗状況調査表

資料2

計画の目標	施策の方向	事業番号	事業名	事業内容	28年度			29年度		担当課
					実績	評価及び課題	決算見込額(千円)	事業計画	当初予算額(千円)	
様々な場における人権教育・啓発の推進	人権教育・啓発の推進	7	子どもじんけん映画会	幼児、児童を対象に人権啓発ビデオの上映会を開催する。	開催日：10月15日（土）産業祭時に開催 会場：総合福祉会館3階会議室 上映作品：「ともだちみつけた」・「それいけ！アンパンマン」 来場者数：合計229人（3回上映）	開催日を産業祭当日に合わせ、事前広報として市報へ掲載した。また、映画の上映前に産業祭会場において来場者にチラシの配布を行った。その結果、多くの親子に映画を見てもらうことができ、人権意識豊かな子どもの成長を手助けすることができた。	0	幼児、児童を対象に人権啓発ビデオを上映する。 【産業祭に合わせて開催予定】 開催予定日：10月14日（土）	6	人権・男女共同参画推進課
		8	人権相談	人権擁護委員による相談を実施する。	毎月4回実施 市役所：毎月7、17、27日 いちいのホール：第3木曜日 相談件数：9件	今後も市民が気軽に相談できるよう他の相談窓口と連携を図るとともに、内容の充実に努める必要がある。	42	人権擁護委員による相談を実施する。 毎月3回実施 市役所：毎月7、27日 いちいのホール：第3木曜日 相談件数：2件（7月末現在）	48	人権・男女共同参画推進課
		9	小学生人権教室	柏人権擁護委員協議会野田部会との連携による小学4年生を対象に人権教室を開催する。	人権擁護委員が講師として人権教室を実施 【参加者数】 ○北部小学校 12月6日（火）：114人（4年生） ○山崎小学校 12月9日（金）：131人（3、4年生） ○宮崎小学校 12月14日（水）：85人（4年生） 合計：330人	市内の小学校から3校を選出し、4年生を対象に実施し、「いじめ」について講演を行い、他人への思いやりやいたわりあう心を持つことで人間関係の大切さを学ぶ講演を実施することができた。	0	柏人権擁護委員協議会野田部会との連携による小学4年生を対象に人権教室を開催する。 【12月開催予定】	0	人権・男女共同参画推進課
		10	中学生人権講演会	柏人権擁護委員協議会野田部会との連携による中学生対象の人権講演会を開催する。	NPO法人ジェントルハートプロジェクトに講師依頼 【参加者数】 二川中学校 6月 2日（木）：247人 福田中学校 6月 3日（金）：185人 川間中学校 7月 4日（月）：293人 北部中学校 7月 7日（木）：473人	いじめを苦に自殺する事件が発生していることから、子どもがいじめにより自ら命を絶った遺族の方を講師に招き、命の大切さを実感させることで、いじめや暴力のない社会、命の大切さを改めて考えさせることができた。	0	柏人権擁護委員協議会野田部会との連携による中学生対象の人権講演会を開催する。 岩名中学校 6月20日（木）：369人 第一中学校 7月 5日（水）：693人 第二中学校 7月 6日（木）：340人 関宿中学校 9月20日（水）	0	人権・男女共同参画推進課
		11	人権擁護委員の日記念講演会	6月1日の人権擁護委員の日にちなみ、人権擁護委員制度の趣旨の周知を図るとともに、地域住民の人権思想の普及高揚を図るため講演会を開催する。	開催日：6月26日（日） 会場：市役所8階大会議室 講師：佐藤 佳弘 氏 テーマ：「現代社会における人権問題」～インターネットやスマートフォンの落とし穴～ 参加者数：76人	人権侵害を受けた場合の救済制度等について、さらなる周知を図る必要がある。	0	6月1日の人権擁護委員の日にちなみ、人権擁護委員制度の趣旨の周知を図るとともに、地域住民の人権思想の普及高揚を図るため講座を開催した。 開催日：6月3日（土） 会場：川間公民館講堂 講師：明石 久美 氏 テーマ：今から考える「悔いのない人生の過ごし方」 参加者数：52人	0	人権・男女共同参画推進課
		12	人権意識啓発	「個性豊かなまちづくりを行う人権・平和尊重都市宣言」の市報掲載（偶数月15日号）。新成人に対し都市宣言・市民憲章・平和記念碑文のリーフレットを配布する。	「個性豊かなまちづくりを行う人権・平和尊重都市宣言」の市報掲載（偶数月15日号） 新成人に対し都市宣言・市民憲章・平和記念碑文のリーフレットを配布。	人権意識の向上のため、個性豊かなまちづくりを行う人権・平和尊重都市宣言の更なる周知を図る必要がある。	0	「個性豊かなまちづくりを行う人権・平和尊重都市宣言」の市報掲載（偶数月15日号） 新成人に対し都市宣言・市民憲章・平和記念碑文のリーフレットを配布する。	0	企画調整課

計画の 目標	施策の 方向	事業 番号	事業名	事業内容	28年度			29年度		担当課
					実績	評価及び課題	決算 見込額 (千円)	事業計画	当初 予算額 (千円)	
様々な 場にお ける人 権教 育・啓 発の推 進	人権教 育・啓 発の推 進	13	人権問題研修	人権意識の高揚、啓発を目的とした職級別職員研修を実施する。	<p>○新規採用職員研修「人権問題の取組・男女共同参画を目指した職場づくり」 実施日：4月5日（火） 会場：市役所5階511・512会議室 参加者数：32人</p> <p>○係長級職員研修「男女共同参画を目指した職場づくり」 実施日：5月12日（木） 会場：市役所8階大会議室 参加者数：12人</p> <p>○課長補佐級職員研修「人権問題の取組・男女共同参画を目指した職場づくり」 実施日：7月27日（水） 会場：市役所2階中1・2会議室 参加者数：11人</p>	新規採用職員を対象として実施することにより早い段階から人権意識を持つことができた。また、他の職級研修においても実施し、人権意識の再確認が図れた。今後、更に、他の職級においても実施を図る必要がある。	0	<p>男女共同参画研修と一連のカリキュラムとして実施し、研修内容の充実を図るとともに、柔軟な実施を進める。</p> <p>○新規採用職員研修「人権問題の取組・男女共同参画を目指した職場づくり」 実施日：4月5日（水） 会場：市役所5階511・512会議室 参加者数：18人</p> <p>○係長級職員研修「人権問題の取組・男女共同参画を目指した職場づくり」 実施日：5月11日（木） 会場：市役所8階大会議室 参加者数：22人</p> <p>○消防職員研修「人権問題の取組・男女共同参画を目指した職場づくり」 実施日：6月23日（金）、7月7日（金）、7月21日（金） 会場：関宿分署2階会議室 参加者数：164人</p> <p>○課長補佐・課長級職員研修「人権問題の取組・男女共同参画を目指した職場づくり」 実施日：10月予定</p>	0	人事課
		14	人権問題職場研修リーダー研修	人権意識の高揚、啓発を目的とした野田市人権問題職場研修リーダー研修を実施する。	（企業人権教育研修会と合同開催） 開催日：2月17日（金） 会場：市役所8階大会議室 講師：深谷 行弘 氏 テーマ：周囲の人へ思いやりを持てる職場づくり・人材育成 参加者数：14人	研修により学んだ人権問題の正しい理解と認識を全職員への意識の深化に努める必要がある。	0	研修の参加を図りながら全職員への意識の深化に努める。	0	人事課
		15	地域福祉計画審議会	地域福祉計画に基づく施策の総合的かつ計画的な推進について調査審議する。	野田市地域福祉計画【第2次改訂版】に基づく事業の取組状況について中間報告を兼ねた審議会を開催した。 実施日：10月28日（金）	主な掲載項目について、事業内容と方針、取組実績を示し、計画期間中の今後の取組についても説明した。	85	野田市地域福祉計画【第2次改訂版】に基づく施策の進捗について中間報告を兼ねた審議会を開催する。	129	生活支援課

人権施策関連事業進捗状況調査表

計画の 目標	施策の 方向	事業 番号	事業名	事業内容	28年度			29年度		担当課
					実績	評価及び課題	決算 見込額 (千円)	事業計画	当初 予算額 (千円)	
様々な 場における人 権教育・啓 発の推 進	人権教育・啓 発の推 進	16	指導者養成講座（学 校人権教育）	市内公立小中学校の教職員を対象に 学校人権教育の指導者養成講座を 実施する。	【学校人権教育指導者養成講座】 参加者：市内小中学校教職員31人 ○第1回 民間団体の主宰を講師として招き 講演を行った。子どもの人権とLGBT の理解と接し方について学んだ。 開催日：8月1日（月） ○第2回 学校人権教育研究指定校にて、人 権教育の授業を参観した。 開催日：12月1日（木） 会場：福田中学校	第1回目の研修会では、日常の学校 生活における人権を意識した教育の 在り方や、性的マイノリティーの人 との接し方について、理解を深め日 常を振り替える機会となった。 第2回目の研修会では、授業の中や ホームルームにおいて、お互いを認 め合う態度を身につけるための指導 法を学ぶことができた。若年者が増 え、研修を受けていない教職員に も、受講者を通じて学んだことを広 く周知を図りたい。	50	市内公立小中学校の教職員を対象 に学校人権教育の指導者養成講座を 実施する。 ○第1回 【人権に関する講演会（人権問題の 取組について、ネットにおける人権 侵害）】 開催日：7月25日（火） 参加者数：30人 ○第2回 【学校人権教育研究指定校岩木小公 開研究会】 開催日：11月17日予定	50	指導課
		17	野田市新規採用教職 員・市内転入教職員 研修会	教職員の人権問題に対する正しい知 識を養い、学校における人権教育を 推進するための新規採用・市内転入 教職員研修会等を実施する。	【この街ですっとくらししていきたい 「手をつなぐ親の会キャラバン 隊」】 体験活動を通して、障がいをもつ 子どもたちへの言葉かけ等について 学んだ。 開催日：4月15日（金） 参加者数：64人	野田市の抱える問題点や、障がい をもつ子どもたちへの言葉かけなど を考える機会となった。初任者が多 く、担任する児童・生徒への接し方 について参考となる内容であった。 次年度は、人権教育の内容も盛り込 むこととしたい。	0	教職員の人権問題に対する正しい 知識を養い、学校における人権教育 を推進するための新規採用・市内転 入教職員研修会等を実施した。 【この街ですっとくらししていきたい 「手をつなぐ親の会キャラバン 隊」】 【野田市における人権教育につい て】 開催日：4月14日（金） 参加者数：62人	0	指導課
		18	学校人権教育指定校	人権教育の指導内容・方法の研究を 実践的に取り組むための研究校を指 定し、学校における人権教育の向上 を図る。	研究校【福田中・岩木小】 福田中学校が、12月1日に公開研究 会を行い、市内31校の人権担当の教 職員が参加した。	授業研究を中心に、学校生活の 様々な場面における教育活動を通し て学校人権教育について考え、実践 することができた。市内各小中学校 の担当者は参加しているが、各教職 員に伝えていくことが必要である。	194	人権教育の指導内容・方法の研究 を実践的に取り組むための研究校 【岩木小・木間ヶ瀬中】を指定し、 学校における人権教育の向上を図 る。	140	指導課
		19	学校人権教育ハンド ブックの作成	学校人権教育ハンドブックを作成し て、市内の教員に配布し、教職員の 人権意識の高揚を図る。	学校人権教育ハンドブックを市内 の教職員に配付した。校内研修等 での活用を啓発した。	学校人権教育ハンドブックを活用 して、市内小学校で研修を行うこと ができ、教職員の人権意識を高める ことができた。更に他の小中学校に も活用するよう呼びかけていく必要 がある。	106	学校人権教育ハンドブックを作成 して、市内の教員に配付し、教職員 の人権意識の向上を図る。 学校人権教育推進校訪問時に学校 人権教育ハンドブックを持参し、内 容を紹介する。	104	指導課
		20	子ども人権作品展	児童・生徒が人権に関する作品を創 作することにより、人権意識を高め るとともに、作品の展示を通して市 民の人権意識の高揚を図る。	小中学校31校から、823作品が出品 され、展示することができた。 期間：12月1日～12月6日 会場：市役所ふれあいギャラリー	市内小中学校全員が取り組んだ中 の代表の作品となる。注目度も高 く、人権意識の高揚を目指すべき よい機会となった。人権意識の高揚 から実践につなげるために、継続した 支援が必要となる。	47	児童・生徒が人権に関する作品を 創作することにより、人権意識を高 めるとともに、作品の展示を通して 市民の人権意識の高揚を図る。 期間：11月30日～12月5日 会場：市役所ふれあいギャラリー	50	指導課

計画の 目標	施策の 方向	事業 番号	事業名	事業内容	28年度			29年度		担当課
					実績	評価及び課題	決算 見込額 (千円)	事業計画	当初 予算額 (千円)	
様々な 場にお ける人 権教 育・啓 発の施 策の推 進	人権教 育・啓 発の推 進	21	キャリア教育実践プロジェクト事業	自立心の向上と職業意識の醸成を目的としたキャリア教育実践プロジェクト事業を実施する。	○職業に直接関わる体験活動 対象学年：小学校6年生 実施校：20校(市内全小学校) ○「中学生職場体験学習」 対象学年：中学校2年生 実施校：11校(市内全中学校) 小中併せて345事業所で体験することができた。	地域教育コーディネーターと協力して、事業所を開拓できた。児童生徒の希望に添った体験ができた。体験活動の慈善活動、事後活動の充実が必要である。	1,039	○職業に直接関わる体験活動 対象学年：小学校6年生 実施校：20校(市内全小学校) ○「中学生職場体験学習」 対象学年：中学校2年生 実施校：11校(市内全中学校) 関係諸団体との交流を密にし、充実した活動を行う。	970	指導課
		22	人権研修会職員参加	人権教育・啓発に係る各種講座・講演会等へ職員を積極的に参加させる。	【人権講演会】 実施校：北部中・川間中・福田中・二川中 【人権教室】 実施校：山崎小・北部小・関宿中央小 【校内研修】 実施校：清水台小・岩木小	夏季休業を中心に、校内研修を実施した。人権担当指導主事が講師となり研修を行うことで、研修内容を充実したものにすることができた。各学校全職員参加で、人権感覚を高めることができた。指導者認定講座で認定された指導者の職員主催の研修も推奨していきたい。	4	人権教育・啓発に係る各種講座・講演会等へ職員を積極的に参加させる。夏季休業中の校内研修として開催する。	4	指導課
		23	人権研修会	保育所職員を対象にした人権研修会を開催する。	研修会開催 開催日：1月25日(水) テーマ：今、大切なこと人権 対象者：直営保育所保育士(臨時職員含)61人	保育士に人権に関する知識向上を図るために、継続して人権研修会を開催する必要がある。また、保育士に人権の知識を広く習得させるためにテーマを変えたり、研修会を複数回開催する必要がある。	30	引き続き人権研修会を実施する。保育士の人権知識の向上が目的であり、より多くの保育士に参加してもらう必要がある。	25	保育課
		24	人権研修会職員参加	人権教育・啓発に係る各種講座・講演会等へ職員を参加させる。	○社会人権教育中央研修会 開催日：6月9日(木) 会場：総合教育センター 参加者数：野田市から1人 ○社会人権教育地区別研修会 開催日：9月15日(木) 会場：県民プラザ 参加者数：野田市から20人 ○社会人権教育指導者養成講座 開催日：7月13日(水)、8月26日(金)、9月14日(水)、10月21日(金) 会場：総合教育センター 参加者数：野田市から1人	研修会の参加が、人権教育担当者の資質向上及び人権啓発意識の向上の一助となることから、研修会参加者の増加に向け、より一層の周知徹底を図る必要がある。	2	○社会人権教育中央研修会 開催日：6月8日(木) 会場：総合教育センター 参加者数：野田市欠席 ○社会人権教育地区別研修 開催日：9月8日(金) 会場：県民プラザ ○社会人権教育指導者養成講座 開催日：7月12日(水)、8月25日(金)、9月15日(金)、10月18日(水) 会場：総合教育センター	2	社会教育課

計画の目標	施策の方向	事業番号	事業名	事業内容	28年度			29年度		担当課																		
					実績	評価及び課題	決算見込額(千円)	事業計画	当初予算額(千円)																			
様々な場における人権教育・啓発の施策の推進	人権教育・啓発の推進	25	人権学習講座	市民を対象として公民館・福祉会館を会場に人権学習講座を実施する。	<p>○人権学習講座 開催日：11月30日(水)、12月7日(水)、1月18日(水)、2月8日(水) 会場：南部梅郷公民館 参加者数：延べ56人 テーマ：老後を自分らしく～心豊かに過ごすために今できること～</p> <p>○人権学習会 福祉会館2会場で開催。延べ101人参加 会場ごとの状況 関宿会館：2月8日(水) 45人 島会館：2月16日(木) 56人 テーマ：落語・講演会「江戸時代に見る人権擁護」～江戸時代の庶民の暮らし、生活から見た人権擁護について～</p>	人権啓発を目的とした講座、学習会の開催が、地域住民の人権意識や生活の質の向上に寄与していると考えている。しかし、参加年齢層等が固定されつつあることから参加者増加に向け、実施方式、演題や時期等の選定が課題である。	120	<p>○人権学習講座 社会教育課と公民館の共催で実施する。 実施時期：11月～2月 会場：未定</p> <p>○人権学習会 福祉会館で実施する。 実施時期：1月～3月 会場：各福祉会館</p>	135	社会教育課 人権・男女共同参画推進課																		
各人権課題に対する施策の推進	女性	26	男女共同参画審議会	男女共同参画社会の形成の促進に関する施策についての基本的計画の策定及び円滑な実施の推進を図るための審議を行う。 【男女共同参画計画の策定等】	第1回 12月15日(木)	28年度は、第3次野田市男女共同参画計画の進捗状況について、調査審議を行った。	65	男女共同参画社会の形成の促進に関する施策及び女性活躍推進法に基づく市町村推進計画の施策の円滑な実施、推進を図るための審議を行う。 第1回 8月4日(金)	156	人権・男女共同参画推進課																		
											27	ドメスティック・バイオレンス対策連絡協議会	DV被害女性の支援ニーズに対して、関係機関・団体が密接に連携を図り、総合的な支援策を推進するため必要に応じ開催する。	第1回 3月24日(木)	「野田市ドメスティック・バイオレンス対策連絡協議会」を開催し、情報の共有化を図り、関係機関との連携体制の強化を図っている。	0	DV被害女性の支援ニーズに対して、関係機関・団体が密接に連携を図り、総合的な支援策を推進するため必要に応じ開催	0	人権・男女共同参画推進課									
																				28	女性のための相談	女性が抱えている問題、悩みについて、女性カウンセラーと一緒に考える女性のための相談事業を実施する。(毎週木曜日(第1から第4)及び第2土曜日実施)	【相談件数】 28年度：137件	女性が抱えている問題、悩みについて、女性カウンセラーが相談者と一緒に考えることで、相談者の悩みや問題解決への助言に努めている。	1,063	女性が抱えている問題、悩みについて、女性カウンセラーと一緒に考える女性のための相談事業を実施する。(毎週木曜日(第1から第4)及び第2土曜日実施)	1,063	人権・男女共同参画推進課

計画の目標	施策の方向	事業番号	事業名	事業内容	28年度			29年度		担当課
					実績	評価及び課題	決算見込額(千円)	事業計画	当初予算額(千円)	
各人権課題に対する施策の推進	女性	30	講演会・講座等の開催	「一般向け講演会」については、「市民の関心を引くテーマを選定する、地元資源を生かす、幅広いテーマで男女共同参画につなげるような工夫をして実施すべき」との男女共同参画審議会の意見を踏まえ、人権啓発活動地方委託事業を活用し、人権施策推進課と合同により講演会等を開催する。 DV対策として若年層の意識啓発を図るため、市内高等学校の生徒を対象とした「デートDV講演会」を開催する。	【男女共同参画に関する講演会等】 開催日：2月4日(土) 会場：市役所8階大会議室 基調講演会講師：萩原 なつ子 氏 テーマ：「自ら進めるワーク・ライフ・バランス～第3の居場所づくり～」 トークショー：萩原 なつ子 氏・林田 香織 氏 テーマ：「ワーク・ライフ・バランスを推進させるためには～職場と家庭の両面から考える～」 参加者数：62人 【デートDV講演会】 野田中央高等学校 7月15日(金) 清水高等学校 11月17日(木) 関宿高等学校 1月12日(木)	一般市民を対象とした講演会等については、男女共同参画審議会の意見を踏まえて、市民の関心を引くテーマを選定するとともに、地元資源を生かして幅広いテーマで男女共同参画につなげるような工夫をして実施することが求められている。	117	「一般向け講演会」については、「市民の関心を引くテーマを選定する、地元資源を生かす、幅広いテーマで男女共同参画につなげるような工夫をして実施すべき」との男女共同参画審議会の意見を踏まえて、講演会等を開催する。 DV対策として若年層の意識啓発を図るため、市内高等学校の生徒を対象とした「デートDV講演会」を開催する。 【デートDV講演会】 清水高等学校 11月16日(木) 野田中央高等学校 12月7日(木) 関宿高等学校 1月25日(木)	95	人権・男女共同参画推進課
		31	女性情報コーナーの充実	男女共同参画に係る市民への情報提供を図るため、女性問題関係図書等を毎年購入し整備する。(興風図書館、せきやど図書館)	【図書購入 39冊】 (興風図書館 32冊、せきやど図書館7冊) ・蔵書数は、1,029冊(興風図書館825冊、せきやど図書館204冊)	男女共同参画に関する冊子、チラシ等を配置するとともに、女性をテーマとした様々な分野の蔵書の充実を図ることにより、市民への情報提供等の役割を果たしている。	54	男女共同参画に係る市民への情報提供を図るため、女性問題関係図書等を毎年購入し整備する。(興風図書館、せきやど図書館)	51	人権・男女共同参画推進課
		32	緊急一時保護施設運営	DVシェルターの円滑な運営・管理に係る経費を措置する。	【保護件数】 28年度：2件	DV被害女性の意思を踏まえて、状況に応じた自立支援に努めている。また、県及び埼玉県との委託契約に基づき、広域的な支援を行う必要がある。	2,628	DVシェルターの円滑な運営・管理に係る経費を措置する。	2,380	人権・男女共同参画推進課
		33	DV被害女性の自立支援	DV被害女性への緊急生活支援資金・カウンセリング受診費用の助成に係る費用を措置する。	【活用件数】 28年度：1件 【DV相談件数】 28年度：282件	DV被害女性への緊急生活支援資金の助成を行っているが、対象となるケースが顕在化していなかったためカウンセリング受診費用の助成実績はない。	25	DV被害女性への緊急生活支援資金・カウンセリング受診費用の助成に係る費用を措置する。	105	人権・男女共同参画推進課
		34	男女平等教育資料「自分らしく」の配布、活用	小・中学生用男女平等教育資料を2年ごとに作成。毎年市内各小・中学校に配布し、活用する。	小・中学生用男女平等教育資料を2年ごとに作成しているため、平成28年度に増刷を行った。毎年市内各小・中学校に配布し、活用する。	男女平等教育資料「自分らしく」では、キャリア教育やワーク・ライフ・バランスを取り入れて職業等を見つける教育も推進していく。	128	30年度の作成に向け、各小・中学校での資料の活用状況を確認し、男女共同参画を視点に教育委員会と内容について協議を行う。	0	人権・男女共同参画推進課
		35	母子婦人相談	母子・寡婦家庭の不安軽減を図るため、母子・父子自立支援員による相談事業を実施する。	母子・寡婦相談件数：773件 婦人相談：120件	離婚直後などの様々な問題を抱えた母子家庭に対して、幅広い分野にわたり相談業務を実施した。	4,407	母子・父子自立支援員による相談事業を実施する。	4,860	児童家庭課

計画の 目標	施策の 方向	事業 番号	事業名	事業内容	28年度			29年度		担当課
					実績	評価及び課題	決算 見込額 (千円)	事業計画	当初 予算額 (千円)	
各人権 課題に 対する 施策の 推進	女性	36	男女共同参画研修	男女共同参画意識の高揚、啓発を目的に職級別研修を実施する。(実施内容は人権問題研修に同じ) ○新規採用職員研修「人権問題の取組・男女共同参画を目指した職場づくり」 実施日：4月5日(火) 会場：市役所5階511・512会議室 参加者数 32人 ○係長級職員研修「男女共同参画を目指した職場づくり」 実施日：5月12日(木) 会場：市役所8階大会議室 参加者数：12人 ○課長補佐級職員研修「人権問題の取組・男女共同参画を目指した職場づくり」 実施日：7月27日(水) 会場：市役所2階中1・2会議室 参加者数：11人	職級別の研修により職責ごとの説明ができたため、男女共同参画への理解の浸透が図れたが、さらに全職員への意識の深化に努める必要がある。	0	人権問題研修と一連のカリキュラムとして実施し、研修内容の充実を図るとともに、柔軟な実施を進める。 ○新規採用職員研修「人権問題の取組・男女共同参画を目指した職場づくり」 実施日：4月5日(水) 会場：市役所5階511・512会議室 参加者数：18人 ○係長級職員研修「人権問題の取組・男女共同参画を目指した職場づくり」 実施日：5月11日(木) 会場：市役所8階大会議室 参加者数：22人 ○消防職員研修「人権問題の取組・男女共同参画を目指した職場づくり」 実施日：6月23日(金)、7月7日(金)、7月21日(金) 会場：関宿分署2階会議室 参加者数：164人 ○課長補佐・課長級職員研修「人権問題の取組・男女共同参画を目指した職場づくり」 実施日：10月予定	0	人事課	
		37	南部梅郷女性大学	南部文化女性会との共催により、女性の生きがい、生活文化及び教養の向上を目指すための事業を実施する 【南部梅郷女性大学】 人生設計を考える手立ての一つとして相続と手続きについて学んだり、自然環境を理解するためにこのとりの里を見学する講座などを開催した。 開催日：7月21日(木)～3月23日(木) 全6回 参加者数：延べ124人	会員同士で教え合う内容の講座も実施し、教養の向上や相互の親睦を深めることにつながった。なお、地域のより多くの人に参加してもらいようにしていくことが今後の課題である。	11	南部文化女性会との共催により、女性の生きがい、生活文化及び教養の向上を目指すための事業を実施する。 開催予定日：7月19日(水)～3月14日(水) 全6回	42	南部梅郷公民館	
		38	サークルあさひ育成事業	生活文化の振興、健康の増進、教養の向上、相互の親睦を目指し、女性団体の育成を図るための事業を実施する。 【サークルあさひ】 おしゃべり術の講演会・体験から学ぶ防災対策のあり方・健康体操・日本の伝統芸能などを学ぶ講座を開催した。 開催日：6月25日(土)～3月23日(木) 全10回 参加者数：172人	各種講演会、料理教室等を通じて生活文化の振興、健康の増進、教養の向上、相互の親睦を図ることができた。今後は女性団体として後継者の育成を進め、地域女性団体の活動の充実が図られるようにしたい。	156	生活文化の振興、健康の増進、教養の向上、相互の親睦を目指し、女性団体の育成を図るため、各種事業を実施する。 開催予定日：5月22日(月)～3月6日(火) 全6回	100	東部公民館	

計画の 目標	施策の 方向	事業 番号	事業名	事業内容	28年度			29年度		担当課
					実績	評価及び課題	決算 見込額 (千円)	事業計画	当初 予算額 (千円)	
各人権 課題に 対する 施策の 推進	女性	39	婦人会員講座	一般教養、健康等の学習により、会員個々の学習と会員相互の親睦及び女性の社会参加を増進させるための講座を開講する。	【婦人会員講座】 最新の自然災害をはじめ、健康やコミュニケーションに関する講座を開講した。 開催日：6月23日（木）～1月18日（水） 全7回 参加者数：延べ377人	会員相互の親睦を深め、講座を通して会員個々の教養の向上を図ることができた。なお、会員からの要望どおりの企画を組むことが課題である。	120	一般教養、健康等の学習により、会員個々の学習と会員相互の親睦及び女性の社会参加を増進させるための講座を開講する。 開催予定日：6月21日（水）～1月17日（水） 全6回	90	中央公民館
		40	二川さわやか女性教室	女性のための各種講話や様々な体験学習等を実施する女性教室を開講する。	【二川さわやか女性教室】 女性のための各種講話や体験学習等を実施する女性教室を開講した。 開催日：6月9日（木）～3月2日（木） 全9回 参加者数：延べ247人	ほぼ毎年定員（40人）を超える参加申込者があり、期待されていることが分かる。生涯学習への参加を促進し、学んだことを地域に伝える機会を増やしていくために、内容を更に工夫したい。	66	女性のための各種講話や体験学習等を実施する教室を開講する。 開催予定日：6月8日（木）～3月1日（木） 全7回	100	二川公民館
		41	北部女性セミナー	女性が豊かな生活を送り、教養を高めるため、踊り伝達講習・趣味・教養・健康講座等のセミナーを開講する。	【北部女性セミナー】 栄養についての話や、選択制の趣味講座、健康について考える講座等を開講した。 開催日：7月16日（土）～2月23日（木） 全5回 参加者数：延べ191人	実技・講話・演芸・移動学習等内容を多岐にわたり実施し、教養を高めたり、楽しく参加できるようにしたため、講座はどれも好評であった。 講座の運営について、北部女性文化会と協議し、より参加者を増やすことを目指したい。	66	女性が楽しく豊かな生活を創造するための、教養や技能を高める講座を実施し、受講者相互の親睦が図れるような場とする。 開催予定日：7月22日（土）～2月22日（木） 全5回	50	北部公民館
		42	川間女性学級	「女性」として豊かな生活を送るための多様なテーマ（もの作りや健康生活）を取り上げ、学習と親睦の場を提供する女性学級を開講する。	【川間女性学級】 内容：①折り紙②ニュースポーツ体験③近代史を学ぶ④移動学習 開催日：10月29日（土）～3月4日（土） 全4回 参加者数：延べ134人	感性を豊かにし、自信を持って社会と関われるように幅広い講座を設けた。今後も引き続き、地域社会とのつながりを深められるよう講座の内容を工夫することが必要である。	32	「女性」として豊かな生活を送るための多様なテーマ（もの作りや健康生活）を取り上げ、学習と親睦の場を提供する女性学級を開講する。 開催予定日：10月14日（土）～2月24日（土） 全6回	50	川間公民館
		43	福田女性大学	現代女性を取り巻く課題に対し、これからの女性として何が求められるかなど、女性の意識や行動を見つめ直し、女性の役割や活動の在り方を探るとともに、健全な家庭と社会を築くために必要な教養を高めるための女性大学を開講する。	【福田女性大学】 「広げよう人の輪～男女・世代を超えて～」元NHKアナウンサー村松真貴子氏の講演を男性大学、家庭教育学級と合同で実施。大人の食育、芸術鑑賞、「選んで体験」等健康長寿に資する多様な内容を展開した。 開催日：10月28日（金）～3月3日（金） 全6回 参加者数：延べ467人	受講生相互の交流を深めながら、講座を通して個々の教養の向上、健康長寿を目指す意欲の向上を図ることができた。なお、今後も多様なニーズに対応した企画を立てることが課題である。	145	一般教養、健康長寿に資する内容を組むことにより、個々の学習と相互交流による仲間作り、及び社会への参画意識を継続させるための講座を開講する。 開催予定日：11月～3月 全5回	150	福田公民館
		44	利用者交流会	主に当公民館を利用する女性を対象に親睦を深め、今後の社会教育活動についての見聞を広めるため、利用者交流会を実施する。	【公民館利用者交流会】 開催日：3月9日（木） 全1回 参加者数：36人	主に当公民館を利用する女性を中心として参加者が集い、移動学習の中で親睦を深めることにより、今後の社会教育活動についての見聞を広めることができた。	0	公民館利用者による交流会を実施する。 開催予定日：3月9日（金） 全1回	0	関宿公民館

人権施策関連事業進捗状況調査表

資料2

計画の 目標	施策の 方向	事業 番号	事業名	事業内容	28年度			29年度		担当課
					実績	評価及び課題	決算 見込額 (千円)	事業計画	当初 予算額 (千円)	
各人権 課題に 対する 施策の 推進	女性	45	レディス. コム.	「女性」に関する多様なテーマを取り上げ、学習と親睦の場を提供する事業を実施する。	【レディス. コム.】 「女性」に関する多様なテーマを取り上げ、学習と親睦の場を提供する事業を実施した。 開催日：10月13日（木）～2月23日（木） 全5回 参加者数：延べ71人	幅広い女性向け講座を企画し、意識の啓発を図った。 今後もより一層情報収集し、新たな講師の開拓にも努めていきたい。	39	「女性」に関する多様なテーマを取り上げ、学習と親睦の場を提供する事業を実施する。 開催予定日：10月12日（木）～2月22日（木） 全5回	60	木間ヶ瀬 公民館
	男性	46	福田男性大学	男性が、健全な家庭と地域社会を築くために必要な教養を高め、その役割や活動の在り方を探るとともに、仲間作りをし、これからの人生を地域で生き生きと暮していくための学びを提供する講座を開講する。	【福田男性大学】 「広げよう人の輪～男女・世代を超えて～」元NHKアナウンサー村松真貴子氏の講演を女性大学、家庭教育学級と合同で実施。芸術鑑賞、「健康検査」「エネルギー問題」等多様な内容を展開した。 開催日：10月28日（金）～3月15日（水） 全6回 参加者数：延べ177人	受講生相互の交流を深めながら、講座を通して個々の教養の向上、健康長寿を目指す意欲の向上を図ることができた。なお、今後も多様なニーズに対応した企画を立てることが課題である。	105	一般教養、健康長寿に資する内容を組むことにより、個々の学習と相互交流及び社会への参画意識を継続させるための講座を開講する。 開催予定日：11月～3月 全5回	120	福田公民館
		47	男性の料理教室	料理の基礎を学び、簡単な献立を作れるようになるとともに、作って食べることの楽しみを知る。	【男の料理教室】 野菜料理を中心とした、料理の基礎を学び、様々な家庭料理を作れるようになるとともに、グループでの交流、作って食べる楽しさを味わった。 開催日：6月8日（水）～11月16日（水） 全8回 参加者数：延べ91人	料理について個々の知識や技術が身についただけではなく、共同作業によりグループの交流が図れた。また、家庭における女性の役割の重要性や苦心について理解を深めることができた。	72	実施予定なし	0	福田公民館
		48	男の家庭料理	和食を中心とした、季節の食材を使った家庭料理を学ぶ教室を開講する。	【男の家庭料理】 料理に親しむ機会として、簡単にできる家庭料理作りに取り組んだ。 開催日：3月12日（日）～3月26日（日） 全3回 参加者数：延べ12人	短い期間であったが料理の楽しさが伝わり、教わった料理を早速うちで作ったら家族に喜ばれたという意見が多く寄せられた。今後も継続して行きたい。	27	和食を中心とした、季節の食材を使った家庭料理を学ぶ教室を開講する。 開催予定日：未定 全3回	27	野田公民館
		49	やる気じゅうぶん！ 男の料理教室	シニア世代の男性を対象に家庭で手軽にできる料理づくりにチャレンジし、料理を通じて家族とのコミュニケーションを図ることなどを目的に料理教室を開講する。	【やる気じゅうぶん！男の料理教室】 簡単に誰でもできる料理を学び、作って食べることの楽しみや家族や仲間とのコミュニケーションを深めるための料理教室を開講した。 開催日：10月20日（木）～1月26日（木） 全5回 参加者数：延べ59人	簡単な献立料理を学び、基本的な料理の知識や作って食べる楽しみ、また共同作業による仲間との意思疎通ができた。	50	家庭で手軽にできる料理づくりにチャレンジし、料理を通じて家族とのコミュニケーションを図ることなどを目的に料理教室を開講する。 開催予定日：10月～2月 全5回	50	関宿中央 公民館

計画の 目標	施策の 方向	事業 番号	事業名	事業内容	28年度			29年度		担当課
					実績	評価及び課題	決算 見込額 (千円)	事業計画	当初 予算額 (千円)	
各人権 課題に 対する 施策の 推進	子ども	50	要保護児童対策地域協議会	<p>要保護児童対策地域協議会は、代表者会議、実務者会議、個別支援会議の三層構造により、児童虐待の早期発見及び防止対策の推進を目的に関係機関の連携強化と情報の共有化を図っている。</p> <p>毎月1回実務者（進行管理）会議を開催し、要保護・要支援ケースの進行管理を行う。</p> <p>虐待通報受理後48時間以内の安全確認の徹底する。</p> <p>虐待防止啓発事業としてポスター展等の開催する。</p> <p>児童虐待相談受付電話「子どもSOS」により、虐待を受けている児童本人等からのSOSをキャッチする。など</p>	<p>○要保護児童対策地域協議会の運営代表者会議2回、実務者会議2回、進行管理会議12回、個別支援会議9回関係機関への研修会：11月21日に開催（参加者67名）。</p> <p>○児童虐待相談対応件数 延べ3,941件（相談実人数207人）</p> <p>○児童虐待相談受付電話「子どもSOS」 受付件数33件（内虐待16件）</p> <p>○進行管理台帳に登録されている子どもで学校・保育園等に所属している場合、所属機関と毎月1回書面による情報交換</p> <p>○居住実態が把握できない児童について 児童家庭課への情報提供件数：22件 安全確認、出国確認等により対応済件数：22件 居住実態の把握できなかった児童の件数：0件</p> <p>○児童虐待防止推進月間の取り組み</p> <p>○「わたしの願う家族・家庭」ポスター展 応募総数632点（小学校526点・中学校106点） 優秀作品を市ホームページにて公開</p> <p>○子どもSOS連絡先を記載したカードサイズの啓発物資を学校等関係機関に配布</p> <p>○児童虐待防止ステッカー等を公用車及び市内事業所の車両に装着し児童虐待防止意識の向上を図った。</p>	<p>27年3月に改定されたエンゼルプラン（第4期計画）及び野田市ひとり親家庭支援総合対策プラン（第3次改訂版）との整合を図るため、平成28年3月に「野田市子育て支援・児童虐待防止総合対策大綱」を改訂し、子ども支援室との連携や子育て短期支援事業等の新たな施策・事業を位置付けた。</p> <p>児童虐待相談受付件数は増加傾向にあるが、関係機関との連携による早期発見・早期対応や、個別支援会議等のケース会議の開催によって、継続的に家族支援を行うよう努めた。</p> <p>乳幼児健診未受診等で保健師等が訪問しても居住実態が把握できない児童について、要保護児童対策地域協議会を中心とした関係機関との連携により確認するシステムを構築し、早期発見、早期対応を実行している。</p> <p>28年6月に改正された児童福祉法により、国・県・市の役割分担が明確化され、今後市が担当する虐待ケースの増加が見込まれることから業務システム導入の検討等により支援の漏れがないよう体制を整備する。</p>	166	<p>28年3月に改定した「野田市子育て支援・児童虐待防止総合対策大綱」に基づき、今後も、代表者会議や実務者進行管理会議等を開催し、関係機関と連携及び情報の共有化、研修会の開催等を行い、また、全ケースの進行管理による児童虐待の未然防止や重篤化の防止に努めていく。</p> <p>児童福祉法の改正により、児童家庭課が子ども家庭総合支援拠点を担うため、業務システムの導入等体制整備を検討する。また、「野田市児童虐待防止対応マニュアル」について、国や県の対応マニュアルの改訂が示され次第、法の趣旨を反映させるとともに、時点修正を行い、早期発見・早期対応が適切に行えるよう内容を見直す。</p> <p>居住実態が把握できない児童については、要保護児童対策地域協議会を中心とした関係機関との連携によるシステムを適切に運用し、早急に実態を把握するよう努める。</p> <p>児童養護施設に一時的に入所させる子育て短期支援事業（ショートステイ）については、子育てへの疲労、育児不安を抱えた保護者などに対しレスパイト（休息、息抜き）目的の利用を促進する。</p>	223	児童家庭課
		51	児童福祉審議会	<p>児童の福祉に関すること及び野田市新エンゼルプランの策定、見直し、推進に関する調査・審議をする。</p>	<p>第1回 6月22日（水）</p>	<p>31年度までを計画期間とする野田市エンゼルプラン第4期計画（野田市子ども・子育て支援事業計画）の進捗状況の報告を行った。</p> <p>31年度までを計画期間とする野田市ひとり親家庭支援総合対策プラン（第3次改訂版）の進捗状況の報告を行った。</p>	72	<p>27年度からスタートした野田市エンゼルプラン第4期計画（野田市子ども・子育て支援事業計画）の進捗状況を確認する。</p> <p>27年度からスタートした野田市ひとり親家庭支援総合対策プラン（第3次改訂版）の進捗状況を確認する。</p>	111	児童家庭課

計画の 目標	施策の 方向	事業 番号	事業名	事業内容	28年度			29年度		担当課
					実績	評価及び課題	決算 見込額 (千円)	事業計画	当初 予算額 (千円)	
各人権 課題に 対する 施策の 推進	子ども	52	家庭児童相談	家庭児童相談員により、家庭における児童養育の悩みなどについて相談を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・相談対応件数：17,468件（虐待含む） ・家庭児童相談員2名により市内各保育所、学童保育所、子ども館などにて巡回相談を実施した。 <巡回相談実績> 認可保育所 21か所 (相談148件) 学童保育所 32か所 (相談123件) 子ども館 6か所 (相談 6件) 園庭開放 1か所 (相談 2件) 合計 60か所 (相談279件)	児童に関する様々な問題について取扱い、当事者への助言や専門機関への斡旋など、解決に向けた支援を行った。 巡回相談では、施設利用者や職員などへの相談支援を行い、問題が小さなきから支援することで虐待防止に寄与している。 発達など母子保健分野の相談があるため、今年度は家庭児童相談員の巡回に保健師も同行することで対応した。	3,348	虐待などの未然防止のため、今後も継続して全ての市内各保育所、学童保育所、子ども館などで巡回相談を実施する。 前年度に引き続き家庭児童相談員の保育所巡回に保健師も同行する形とし、発達等の相談に対応する。 支援が必要な家庭についての情報共有と対応について、子ども支援室との連携を図る。	3,733	児童家庭課
		53	ファミリーサポートセンター事業	地域において育児の手助けをしたい人と育児の手助けをしてほしい人で組織された会員による相互援助活動を行う。	○会員数（29年3月現在） 利用会員：451人 提供会員：123人 両方会員：42人 計：616人 ○延利用件数：4,583件 ※主な利用内容 保育所・学童の送迎、及び帰宅後の支援	利用会員、提供会員、利用件数は年々増えている。 延利用件数が初めて4千台になる。 引き続き提供会員の確保に努める。 引き続き情報誌「ぼんぼこ通信」を発行することにより、広く事業を周知していく。	8,925	市報やホームページなどにより事業の周知を図っていく。 野田市社会福祉協議会への委託により事業を継続する。	8,997	児童家庭課
		54	子育て支援総合コーディネーター事業	市内の子育て支援情報を一元的に把握する「子育て支援総合コーディネーター」を配置し、各種子育て支援サービスの情報を発信する。妊娠から出産、育児、就学と子どもの成長に応じて、保護者がワンストップで安心して相談できる拠点として設置した「子ども支援室」で子育て支援総合コーディネーター事業を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・情報収集 434件 ・相談 85件 ・紹介 78件 ・ホームページ閲覧 26,791件 	27年10月1日より、児童家庭課から子ども支援室に事業を移管された。子ども支援室は保健センター内に設置されているため、保健センターの母子保健事業（乳幼児健康診査等）に必要に応じて子育て支援総合コーディネーターが参加し、希望者に子育て情報を提供した。	3,766	市内の子育て支援情報を一元的に把握する「子育て支援総合コーディネーター」を配置し、各種子育て支援サービスの情報を発信する。 必要に応じて母子保健事業に参加し、子育て情報を提供する。 インターネットによる野田市子育て支援情報局「かるがもネット」をより利用しやすくするために、リニューアルに向け、内容を検討する。	4,014	保健センター（子ども支援室）
		55	「心のケア」講演会	育児ストレス等によって発生する子育てに対する不安感などを解消し、子育てを支援するための講演会を開催する。	開催日：3月11日（土） テーマ：今だから子どもたちに体験させたいこと～子ども一人ひとりが力を発揮し現代をより良く生きるために～ 参加者数：77人	市報、ホームページ、児童扶養手当受給者への通知などで広報しているが、子育て世帯に対する一層の周知が必要。	65	近年は、ひとり親家庭に特化したテーマではなく、子育てに関する適切なテーマを選定していることから、他の子育て世帯を対象とした講演会との統合も検討していく。	74	児童家庭課

計画の 目標	施策の 方向	事業 番号	事業名	事業内容	28年度			29年度		担当課
					実績	評価及び課題	決算 見込額 (千円)	事業計画	当初 予算額 (千円)	
各人権 課題に 対する 施策の 推進	子ども	56	育児支援家庭訪問事業	核家族化に伴い増加する母親の育児負担や産褥期の不安を軽減解消するため、支援が必要な家庭に訪問員を派遣し、児童虐待などを防止するための相談及び育児や家事の援助を行う。	・利用実人数：31人 (内訳：産じょく11人、虐待予防20人) ・派遣日数：428日 派遣時間 906.5時間 ・保健センター（野田、関宿）との連携 3件 ・訪問員：15名（社会福祉協議会委託）	保健センター及び子ども支援室との連携により、妊娠時より支援の必要な妊婦の把握が行え、出産後すぐに適切な対応ができた。 出産直後の育児不安緩和、及び母親の孤立感や育児不安による虐待の防止に効果的な事業として、多くの方の支援ができた。 虐待予防のケースが増えることにより訪問員に求められる役割が難化するため、研修を充実させる必要がある。	1,447	保健センターによる乳幼児健康診査や相談等の母子保健事業や子ども支援室とも連携し、特定妊婦や要支援児童への早期対応を図る。 利用者のニーズに添った派遣が出来るよう、委託先である社会福祉協議会と協議し、訪問員の質・量の充実を図る。	1,711	児童家庭課
		57	つどいの広場事業	主に関宿地域の子育て拠点として、乳幼児（0～3歳）をもつ親とその子どもが気軽に集い、交流を図り、また、子育てに不安や疑問を持っている子育て親子に対する育児相談が気軽にできる事業を展開する。	利用状況（延べ） 大人： 1,855人 乳幼児： 2,568人 計： 4,423人 実施内容 子育て悩み相談、リズムあそび（キラキラ、ドレミ）、読み聞かせ（おはなしいっぱい）	18年1月の開設以来、（19年10月いちいのホール移転）、関宿地域において乳幼児とその保護者が気軽に集い、うち解けた雰囲気の中で語り合う中で交流を図るとともに、育児相談等を行う場として、子育て中の保護者の負担感の緩和に努めた。 市内の地域子育て支援拠点のサービスの共通化のため、「親子交流サークル」を実施する。	3,139	関宿地域の子育て拠点として、引き続きNPO法人への委託により事業を継続する。 野田市エンゼルプラン第4期計画に沿い交流・相談・情報提供・講座関係の4事業を継続的に実施する。	3,305	児童家庭課
		58	訪問型一時保育事業	保護者の急なけがや病気、その他の理由により、家庭において児童を保育することが一時的に困難となったとき、保育士を派遣し育児の負担軽減を図る。	延利用児童数 17人 (延利用時間76時間)	専業主婦や育児休暇中の方が利用する事業のため、利用者は少ない傾向にある。27年度から乳児の3ヶ月健診時に、チラシを配布して周知を図っている。	333	引き続き、保護者が病気等の場合に一時的に児童の居宅に保育士を派遣して保育を行う。 NPO法人への委託を継続する。	430	児童家庭課
		59	病児・病後児保育事業	病気又は病気回復期の子どもが集団保育、また保護者の都合により家庭での保育ができない場合に、病院内専用施設において一時的に子どもを預かり、就労等を支援する。	28年度利用実績 283人（延べ人数） (参考) 利用状況（延べ人数） 25年度 381人 26年度 332人 27年度 307人	開設日数293日に対して、利用した人数が283人となっており、一日平均利用人数が0.97人となっている。定員4人に対する1日の利用者数には余裕があるので、引き続き利用に関する周知を行う必要がある。但し、感染症により、利用を断った事例もあるので感染症対策への検討及び利用の制限等について検討する必要がある。	14,481	国の病児保育事業実施要綱の改正に合わせ、市要綱を改正。改正に伴い職員配置を見直したことで費用の削減に繋がった。 29年度から対象年齢が小学校6年生までと引き上げとなり、より幅広いニーズ量への対応ができるようになった。 利用者の利便性の向上を配慮すると共に、感染症における対応を検討するとともに、利用の制限等について理解を得るため周知を図る。	5,981	保育課

計画の目標	施策の方向	事業番号	事業名	事業内容	28年度			29年度		担当課
					実績	評価及び課題	決算見込額(千円)	事業計画	当初予算額(千円)	
各人権課題に対する施策の推進	子ども	60	地域子育て支援センター事業	子育て支援の拠点として、子育て全般の相談や保育サービスの情報提供、子育てサークルの育成・支援を行う。	サークル参加人数(延べ人数) 子育て支援センター(東部保育所) 1,281人 さくらんぼルーム(聖華保育園内) 657人 ほかほかひろば(アスク七光台保育園内) 669人	子ども・子育て支援新制度において、地域子育て支援事業は13事業の一事業に位置づけられていることから、子育て支援センターと子育て支援拠点事業施設と連携を図り、子育て世代の交流、相談、サークル等の内容の共通化を図った。		地域子育て支援センターは指定管理者制度導入2年目になることから、従前の事業に加えて新たな事業を検討する。また、4月に開設した聖華未来のこども園の子育て支援センター「コアルーム」については、利用状況を踏まえ、地域に求められる子育て支援の内容を検討する。	1	保育課
		61	野田市職員の子育て及び女性活躍に関する行動計画	次世代育成支援対策推進法に基づく行動計画として、子育て支援の充実を図るとともに、事業主の立場から、職員が安心して子育てを行うことができる環境整備を図る。なお、28年度からは女性活躍推進法に基づく行動計画を一体とする行動計画に改訂し、女性の職業生活における施策の推進を図る。	○子どもの出生時における父親の休暇取得の促進 ・平均取得日数が3.6日から4.0日に増加 ○育児休業等取得しやすい環境整備 ・遅出勤務制度を導入(28年4月1日施行)：利用者2人 ・育児休業から復帰した職員への研修実施 【仕事と子育て両立研修】 実施日：5月10日(火) 会場：市役所3階301会議室 参加人数：6人 ○子育てをする女性職員の活躍推進 ・女性職員の管理的地位への登用のための育成 【女性職員研修(キャリアアップ)】 実施日：10月25日(火) 会場：市役所5階511・512会議室 参加者数：15人 ○女性職員の採用 ・女性消防士の採用について積極的な広報を実施。29年4月採用者は、2人。	子育て環境の整備が進んでいるものの、28年度の男性職員の育児休業取得者は一人もおらず、さらなる職場環境の整備はもとより、子育てに対する男性職員の意識改革も必要である。遅出勤務制度の周知を図り、仕事と家庭の両立を推進する必要がある。女性職員の活躍を推進するには、積極的な育成が必要であるため、若手職員のキャリアアップ意識の向上を目的とした研修を継続していく必要がある。	241	○子育て関係 ・男性職員が育児休業を取得しやすい職場環境の整備 ・時間外勤務削減緊急プランの推進に伴う時間外の削減 ・年次有給休暇等の取得促進 ○女性活躍関係 ・職場で活躍できる女性職員を育成するとともに、女性職員の管理的地位への登用の拡大	261	人事課
		62	教育相談事業	教育相談員15人を雇用し、子どもと保護者に寄り添いながら学校生活上で遭遇する問題や悩みの解決や予防の役割を担う。	【ひばり教育相談】 電話、面接、訪問により教育相談を行った。 相談件数：2,093件 【訪問支援】 対象校：市内小学校13校 回数：603回	教育相談を行うことにより、児童生徒や学校への効果的な支援を行うことができた。学校現場の長欠等の解消に向け、より一層の活動が必要である。	15,827	相談員の研修の場を設け、よりよい相談活動を進める。学校現場との連携を深め、細かな実情の把握に努める。また、早期の相談と対策に努める。	18,111	指導課
		63	ブックスタート事業	3か月児健診対象児とその保護者へ絵本を見せながら読み聞かせをし、早期から本への親しみを醸成する。	ボランティアの方々に協力していただき、絵本の読み聞かせの大切さを伝えながら、出生祝品として、3か月児健診時の親子へ絵本を贈った。 ボランティア人数：延べ155人 贈呈人数：897人 贈呈冊数：1,794冊	保育所や学校における読書活動へつながるよう継続性、一貫性を考慮した取組が必要。定期的に募集をかけているが、新規加入のブックスタートボランティアが定着せず、慢性的にボランティア不足が続いている。	1,850	引き続き、乳幼児期の言葉掛けや読み聞かせの大切さを踏まえ、乳幼児健診のために保健センターに訪れた際に母子等に絵本を贈呈し、あわせて図書館の司書等が、子供に対する読み聞かせの大切さと家庭における具体的な読み方、話し方を伝える。	1,914	保健センター 興風図書館

計画の目標	施策の方向	事業番号	事業名	事業内容	28年度			29年度		担当課
					実績	評価及び課題	決算見込額(千円)	事業計画	当初予算額(千円)	
各人権課題に対する施策の推進	子ども	64	青少年問題協議会	青少年の指導、育成、保護及び矯正に関する総合的施策のための連絡調整を図る。	28年度における青少年健全育成のための事業を振り返るとともに、29年度に取り組むべき青少年健全育成に向けた事業を新たに決定した。また、青少年の健全育成に向け市全体としてどのように取り組んでいくべきかという翌年度のテーマ・目標を定め、より多くの方々にこれらを周知し協力いただくよう方向付けを行った。 開催日：2月17日（金）	実施した事業を振り返り、それぞれの事業の在り方を見直すことが出来ている。 地域で実施されているあいさつ運動、見守り活動等を推進するためにはどのようにすればよいか間具体的な取り組みについての話し合いが始まりつつある。	65	28年度の事業を振り返り、それぞれの事業の在り方を見直していきます。また新たな取組についても推進していきます。	98	青少年課
		65	家庭教育学級小学コース（川間コース）	子育てについての学習機会、悩み事の相談、親たちの交流、情報交換の場を提供する学級を開講する。	【家庭教育学級小学コース（川間コース）】 内容：①親子のコミュニケーション②アルバムに残そう（写真）③移動学習④救急対処法⑤お菓子づくり⑥子どもの成長と親の役割 開催日：6月23日（木）～12月9日（金） 全6回 参加者数：延べ123人	子育てに悩む親を対象に、様々な角度から解決の一助となる講座を設けた。今後も、悩みを抱える親に参加してもらおう工夫を継続する必要がある。	63	子育てについての学習機会、悩み事の相談、親たちの交流、情報交換の場を提供する学級を開講する。 開催予定日：6月23日（金）～12月8日（金） 全6回	61	川間公民館
		66	家庭教育学級小学コース（関宿北部コース）	関宿小・二川小の保護者を対象とし、子どもたちを心身ともに健やかに育てる家庭の在り方について学ぶための学級を開講する。	【家庭教育学級小学コース（関宿北部コース）】 内容：①親子教育講演②親子移動学習③調理実習④コンサート 開催日：6月17日（金）～12月17日（土） 全6回 参加者数：延べ1,034人	関宿小・二川小の保護者を対象とし、子どもたちを心身ともに健やかに育てる家庭の在り方を提案することができた。内容については、どの講座も受講された方に大変好評であった。学校（PTA）との共催の親子教育講演会は授業参観後に実施なので、多くの方が参加しやすい。今後も学校やPTAと連携して開催したい。テーマを明確にし、参加者の心に残る講演にできるように、さらに検討していきたい。 移動教室では申し込みをしても希望者多数のため抽選となり、参加できない方が多い。2日間（2回）実施する等してできるだけ多くの方が参加できるように工夫していきたい。	80	関宿小・二川小の保護者を対象とし、子どもたちを心身ともに健やかに育てる家庭の在り方について学ぶための学級を開講する。「講演」1回「親子教育講演」2回「親子移動学習」1回「調理実習」1回「コンサート」1回 開催予定日：6月13日（火）～12月14日（木） 全6回	100	関宿公民館
		67	家庭教育学級小学コース（関宿南部コース）	家庭で子どもを健やかに育てるための学びと交流の場を提供し、心豊かな子どもを育てる親の役割と家庭の在り方をテーマに学級を開講する。	【家庭教育学級小学コース（関宿南部コース）】 内容：①開講式・講演②講演③親子移動学習④実習⑤講演・実習⑥関宿幼小合同音楽会 開催日：6月16日（木）～12月17日（土） 全6回 参加者数：延べ878人	参加者からは、子どものためという思いで申し込んだ、体験や講演で見聞きしたことに感動したとの意見があがった。 今後も魅力ある講座にするため、様々な情報誌やパンフレットなどに目を通したり、他館の指導員と情報交換をするなどして、新たな講師の開拓に努めていきたい。	34	家庭で子どもを健やかに育てるための学びと交流の場を提供し、心豊かな子どもを育てる親の役割と家庭の在り方をテーマに学級を開講する。 開催予定日：6月22日（木）～2月 全6回	80	木間ヶ瀬公民館

計画の目標	施策の方向	事業番号	事業名	事業内容	28年度			29年度		担当課
					実績	評価及び課題	決算見込額(千円)	事業計画	当初予算額(千円)	
各人権課題に対する施策の推進	子ども	68	家庭教育学級 幼児コース(中央・ 関宿コース) 小学コース(中央 コース)	<p>家庭教育の重要性を認識していただき、子どもを理解し教育を行う上で必要な知識や技能、親の心構えや接し方、心身ともに健全な子どもを育成していく方法を学んでいただくことを目指す学級を開講する。【幼児コース 中央・関宿】【小学コース】</p> <p>【家庭教育学級・幼児コース(中央)】 「家庭でできる食育」と題した講演や読み聞かせなどの講座を開催した。 開催日：6月16日(木)～7月14日(木) 全5回 参加者数：延べ171人(関宿) 「子どもの成長と親の役割」と題した講演や手遊び、合同音楽会などの講座を開催した。 開催日：10月6日(木)～1月19日(木) 全6回 参加者数：延べ117人</p> <p>【家庭教育学級・小学コース(中央コース)】 「子どもの心の成長と親の対応～子育てストレスを減らすヒント」と題した講演や各学校を会場とした講演会を開催した。 開催日：6月29日(水)～11月29日(火) 全5回 参加者数：延べ1,571人</p>	<p>幼児コースは親子参加の手遊びやリトミックの講座があり、参加者同士の交流ができた。 小学校コースは子育てに関心のある保護者が多くみられ、講師との質疑応答が活発に交わされた場面も見られた。 いずれも家庭教育の重要性の認識向上を図ることができた。なお、さらに多くの参加者を募るためPR活動に努める必要がある。</p>	285	<p>家庭教育の重要性を認識していただき、子どもを理解し教育を行う上で必要な知識や技能、親の心構えや接し方、心身ともに健全な子どもを育成していく方法を学んでいただくことを目指す学級を開講する。 【幼児コース(中央)】 開催日：6月14日(水)～7月11日(火) 全5回(関宿) 開催予定日：10月～12月 全6回 【小学コース(中央コース)】 開催予定日：6月16日(金)～11月22日(水) 全6回</p>	420	中央公民館	
		69	家庭教育学級小学 コース(東部コース)	<p>子どもの健やかな成長を支援するために、家庭の在り方を学ぶための学級を開講する。</p> <p>【家庭教育学級小学コース(東部コース)】 子どもの健やかな成長を支援するために、「家庭のあり方をまなぶ」と題した講演や各小学校を会場にキャリア教育の一環として講師のお話と親子で楽しむミニコンサートを実施した。 開催日：6月14日(火)～12月9日(金) 全5回 参加者数：延べ801人</p>	<p>キャリア教育に繋がる講話については、大いに役立った。工場や博物館見学については、製品製造過程や実物を目の当たりにできて大変有意義であったと、好評を得ることができた。実技実習は参加人数がやや少なかったのが残念であった。家庭学習の習慣をテーマとした講演では、専門的な内容をわかりやすく解説いただいたことにより、保護者の理解度が高まった。時間数の組立については工夫が必要である。</p>	100	<p>子どもの健やかな成長を支援するために、家庭の在り方を学ぶための学級を開講する。 開催予定日：6月28日(水)～12月15日(金) 全5回</p>	100	東部公民館	
		70	家庭教育学級小学 コース(南部梅郷 コース)	<p>子どもとともに成長する親であるために、家庭教育の在り方を学び、保護者同士の交流を図るための学級を開講する。</p> <p>【家庭教育学級小学コース(南部梅郷コース)】 「親子で考えようケイタイ・スマホの安全な使い方」と題した講演や、クリスマスのお菓子作りなどの講座を開催した。 開催日：5月26日(木)～12月6日(火) 全6回 参加者数：延べ794人</p>	<p>ケイタイ・スマホの危険性を認識するなど講座を通して子育てに有意義な知識を得ることができた。また孫育て中の祖父母の参加もあり、子育てへの理解が深まった。参加した人には大変好評だが、参加していない人に来てもらえるよう工夫することが今後の課題である。</p>	70	<p>子どもとともに成長する親であるために、家庭教育の在り方を学び、保護者同士の交流を図るための学級を開講する。 開催予定日：5月25日(木)～12月7日(木) 全6回</p>	100	南部梅郷公民館	

計画の 目標	施策の 方向	事業 番号	事業名	事業内容	28年度			29年度		担当課
					実績	評価及び課題	決算 見込額 (千円)	事業計画	当初 予算額 (千円)	
各人権 課題に 対する 施策の 推進	子ども	71	家庭教育学級小学 コース（福田コー ス）	子育てに必要な心構え、子どもに 対する接し方、しつけ、教育上・学習 上の留意点、家庭教育の共通の問題 点など教育力向上のための学習や交 流を行うための学級を開講する。	【家庭教育学級小学コース（福田 コース）】 子育てに必要な心構え、子どもに 対する接し方、しつけ、教育上・学 習上の留意点、家庭教育の共通の問 題点など教育力向上のための学習や 交流を行うための学級を開講した。 開催日：6月14日（火）～11月16日 （水） 全5回 参加者数：延べ177人	福田地区の小学生の保護者が子ど もの成長について理解を深め、親子 それぞれの人権を尊重した子育てに ついて考える機会となった。	50	子育てに必要な心構え、子どもに 対する接し方、しつけ、教育上・学 習上の留意点、家庭教育の共通の問 題点など教育力向上のための学習や 交流を行うための学級を開講する。 開催予定日：6月13日（火）～12月7日 （木） 全5回	120	福田公民館
		72	家庭教育学級小学 コース（北部コー ス）	保護者が子どもを健やかに育てるた めに、親の心構えや子どもとの接し 方、児童心理等について学習するた めの学級を開講する。	【家庭教育学級小学コース（北部 コース）】 「様々な年代の教育に携わった経 験から」と題した講演や栄養に関す る講演、実技等を開催した。 開催日：6月28日（火）～12月17日 （土） 全6回 参加者数：延べ324人	実施した講座は、参加者のほとん どの方より、よい評価をいただい ている。特に子育てに関する講座は勉 強になったとの声も多く、これまで の子育てを見直し、より良い親子関 係を作っていこうという意欲を持た れる方も多かった。 移動学習・実技の講座については、 人数の制限があり、参加者の抽選や 調整に工夫が必要である。	71	子どもへの理解を深め、心身とも に健やかに育てるための家庭教育の あり方を学んでいただくことを目指 す講座を開講する。 開催予定日：6月22日（木）～12月14日 （木） 全6回	100	北部公民館
		73	親子体験教室	父子が共同作業を通して触れ合い、 男性の育児参加を促す機会を設け る。	【親子体験教室 父の日、お父さん ありがとう～ピザ作り】 父子が共同作業を通して触れ合 い、男性の育児参加を促す機会を設 けた。 開催日：6月19日（日） 全1回 参加者数：17人	「父の日」に父子でピザを作る取 組を行った。日頃仕事で子どもとの 触れ合いが不足しがちなので良い機 会となった、とする感想が寄せられ た。男性が子育てについて実践して いける学習機会が求められている。	14	父子が共同作業を通して触れ合 い、男性の育児参加を促す機会を設 ける。 開催日：6月18日（日） 全1回	19	野田公民館
	高齢者	74	ヘルパー研修	利用者の人権に配慮したサービス提 供のための研修に参加する。	千葉県ホームヘルパー協議会が開 催する、サービス提供責任者研修に1 人3回受講。	事業所として法令に基づいた適正 な事務を目指すべく、取扱の確認・ 見直しに繋がった。	7	法令に基づいたサービスの提供に ついて学ぶため、引き続き研修に参 加する。	23	高齢者支 援課
		75	徘徊高齢者家族支援 サービス事業	認知症の高齢者が徘徊した場合の安 全を確保するため、早期発見システ ム（GPS／全地球測位システム等 を利用した無線発信機を持たせ る。）への加入料等の費用負担を 図る。	利用者：2人 28年度：新規者0人、バッテリー交換 者0人	利用者が少ない。今後、利用促進 のため、徘徊高齢者等への周知を図 りたい。	0	認知症の高齢者が徘徊した場合の 安全を確保するため、早期発見シス テム（GPS／全地球測位システム 等を利用した無線発信機を持たせ る。）への加入料等の費用負担を図 る。	26	高齢者支 援課

計画の目標	施策の方向	事業番号	事業名	事業内容	28年度			29年度		担当課
					実績	評価及び課題	決算見込額(千円)	事業計画	当初予算額(千円)	
各人権課題に対する施策の推進	高齢者	76	高齢者虐待防止策	高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律に基づき、野田市高齢者虐待防止ネットワーク協議会を設置し、高齢者虐待の防止、高齢者虐待を受けた高齢者の保護及び養護者に対する支援を図る。	野田市高齢者虐待防止ネットワーク協議会 【代表者会議】 開催日：8月31日(水) 参加者数：25人(内訳 委員16名・事務局9名) 【虐待対応研修】 開催日：11月17日(木) 参加者数：12人 開催日：1月19日(木) 参加者数：13人 開催日：1月24日(火) 参加者数：15人	代表者会議では、虐待事例の報告及び課題の把握をとおして、関係機関の相互理解と役割の明確化を図ることができた。また、野田市地域包括支援センター研修会では、虐待及び権利擁護に関する対応力向上を図るため、専門講師による研修を行った。 事例により必要と考えられる場合は、実務者会議を開催し、各関係機関と協議する必要がある。さらに、実務者会議で解決できない場合は、千葉県高齢者虐待対応市町村支援チーム派遣事業を活用し、専門家による助言を受け対応する必要がある。	97	高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律に基づき、野田市高齢者虐待防止ネットワーク協議会を設置し、高齢者虐待の防止、高齢者虐待を受けた高齢者の保護及び養護者に対する支援を図る	283	介護保険課
		77	成年後見制度利用支援事業	成年後見制度申立てに係る経費の立替え、また、身寄りがいない場合に市が申立てを行い、後見人に対する報酬を助成する。	申立6件 報酬助成金4件 953,000円	身寄りのないもの、親族がいても関わりを拒み、市長申立によるしか成年後見制度の利用ができないケースが増大している。	1,135	市長申立による手続、初期経費の立替え、後見人等に対し報酬を支払えない方への報酬助成金の交付を行う。	2,689	高齢者支援課
		78	老人クラブ育成事業	連合会の運営に関する補助	○連合会主催の各種大会を実施。 囲碁・将棋大会：7月8日(金)30名 芸能大会：8月25日(木)500名 ゲートボール大会：9月14日(水)29名 女性委員視察研修：10月14日(金)27名 グラウンド・ゴルフ大会：10月27日(木)181名 カラオケ大会：11月11日(金)500名	毎年会員増強運動を実践しているが、リーダーのなり手がいない等の理由で、連合会から退会する等、会員数が減少している。	1,422	連合会主催の各種大会の支援。	1,422	高齢者支援課
				単位クラブの運営に関する補助	単位クラブの運営を補助し、連合会や支部、クラブ主催の各種大会に参加。 単位クラブ数：95 会員数：3,760人(28年4月1日現在)	毎年会員増強を図るものの、リーダーのなり手がいない等の理由で会員数が減少している。	3,831	単位クラブの運営を補助し、連合会や支部、クラブ主催の各種大会に参加。 単位クラブ数：91 会員数：3,606人(29年4月1日現在)	3,950	高齢者支援課
				健康づくり支援	いきいきクラブ連合会ニュースポーツ講習会及び大会を実施(年2回) 第1回開催日：9月16日(金) 参加者数：189人 第2回開催日：3月10日(金) 参加者数：177人 健康づくりの日を開催：2月17日(金) 参加者数：102名	参加希望者が増えてきているため、大会を分ける等工夫が必要。	500	運営に関する補助や健康づくり事業(ニュースポーツ講習会)等を実施し、支援・育成を図る。	500	高齢者支援課

計画の 目標	施策の 方向	事業 番号	事業名	事業内容	28年度			29年度		担当課
					実績	評価及び課題	決算 見込額 (千円)	事業計画	当初 予算額 (千円)	
各人権 課題に 対する 施策の 推進	高齢者	79	家族介護者交流事業	在宅で介護する家族のリフレッシュを図るとともに交流の場を提供する。	○第1回開催日：6月16日(木) 会場：潮来市 参加者数：8人 ○第2回開催日：11月18日(木) 会場：石岡市 参加者数：13人	一定の参加者に固まってきている傾向がある。	49	在宅で介護する家族のリフレッシュを図るとともに交流の場を提供する。	105	高齢者支援課
		80	老人福祉計画及び介護保険事業計画推進等委員会及び計画策定事業	老人福祉計画及び介護保険事業計画(シルバープラン)の円滑な実施と推進を図るため調査審議をする。	第6期野田市老人福祉計画及び介護保険事業計画(第6期野田市シルバープラン)の円滑な実施と推進を図るため調査審議 【野田市老人福祉計画及び介護保険事業計画推進等委員会】 第1回 5月25日(水) 第2回 10月26日(水) 第3回 11月22日(火) 第4回 2月13日(月)	28年度は、介護予防教室や地域包括支援センターの運営報告や計画、今後の介護予防事業の方向性、地域密着型サービスの指定などについて意見をいただいている。特に、一般介護予防事業を刷新し、介護予防10年の計として、シルバーリハビリ体操を中心とした新たな一般介護予防事業について意見をいただいた。当該委員会は、行政や福祉関係の専門分野の方が委員となっているほか、地域の代表を添っており、地域の現状や現場の意見も伺うことができるので有意義なものとなっている。	713	第6期野田市老人福祉計画及び介護保険事業計画(第6期野田市シルバープラン)の円滑な実施と推進を図るため調査審議及び、第7期計画策定のための調査審議。	5,292	介護保険課
		81	川間新星大学院	高齢者の健康作り、社会参加による生きがい作りの推進、地域ボランティアの奨励を図るための学級を開講する。	【川間新星大学院】 内容：①健康と発声法②健康体操③野田市の魅力④防災講話⑤音楽鑑賞⑥⑦グラウンド・ゴルフ⑧⑨昔あそび⑩移動学習 開催日：5月27日(金)～2月9日(木) 全10回 参加者数：延べ555人	地域の高齢者に、自身の健康作りと地域の子どもたちとの交流を通じた社会参加による生きがい作りを進めることができた。その維持のため、事業を継続していくことが必要である。	12	高齢者の健康作り、社会参加による生きがい作りの推進、地域ボランティアの奨励を図るための学級を開講する。 開催予定日：5月25日(木)～2月15日(木) 全9回	32	川間公民館
		82	二川はつらつ長寿大学	高齢者向けの様々な講話や、鑑賞会、移動教室等を開講する。	【二川はつらつ長寿大学】 高齢者向けの様々な講話や、鑑賞会、移動教室等を開講した。 開催日：6月7日(火)～2月16日(木) 全9回 参加者数：延べ340人	地域の高齢者を対象に、健康の増進、生きがい作りのための講座を開催し、参加者の学習支援を充実させ相互の親睦を深めることができた。更なる講座内容の充実を考えたい。	170	高齢社会において健康を維持し、生きがいを持ち、地域の中で心身ともに健康な生活を送れるようにするための講座を開講する。 開催予定日：6月6日(火)～2月15日(木) 全9回	120	二川公民館
		83	学校支援いきいきサロン	高齢者を地域で生かして活躍していただく環境作りを推進するため、地域協力コーディネーターと連携し、各学校の支援ニーズに対応したボランティア活動の実施と新規ボランティアの仲間作りをサポートし、高齢者の健康と生きがい作りを推進するための学級を開講する。	【学校支援いきいきサロン】 高齢者を地域で生かして活躍していただく環境作りを推進するための学級を開講した。 開催日：5月13日(金)～2月22日(水) 全8回 参加者数：延べ846人	将来にわたって自立し、元気なコミュニティ作りをテーマに、地域で活躍していただく高齢者の活動を促進した。 今後はボランティアリーダーを核としたネットワークをより確実なものにしていきたい。	0	高齢者の健康と生きがい作りを推進するための学級を開講する。 開催予定日：5月13日(土)～2月 全8回	100	木間ヶ瀬公民館

計画の 目標	施策の 方向	事業 番号	事業名	事業内容	28年度			29年度		担当課
					実績	評価及び課題	決算 見込額 (千円)	事業計画	当初 予算額 (千円)	
各人権 課題に 対する 施策の 推進	高齢者	84	せきやど長寿大学	高齢者向けの様々な講話や鑑賞会、移動教室などを実施し、高齢者の健康と生きがい作りを推進するための長寿大学を開講する。	【せきやど長寿大学】 内容：講話1回、講話・実技1回、実技1回、落語鑑賞1回、移動学習2回、意見交換会1回 開催日：6月24日(金)～1月27日(金) 全7回 参加者数：延べ206人	高齢者向けの様々な講話や鑑賞会、移動学習等を実施し、高齢者の健康と生きがいづくりを推進した。	110	高齢者向けの様々な講話や鑑賞会、移動学習等を実施し、高齢者の健康と生きがいづくりを推進するための長寿大学を開講する。 講話2回、講話・実技2回、講談鑑賞1回、移動学習2回、意見交換会1回 開催予定日：6月30日(金)～1月26日(金) 全8回	90	関宿公民館
		85	いきいきライフセミナー	高齢社会の中で今の健康を維持しながら生きがいを持ち、地域の中で心身ともに健康な生活を送れるようにするためのセミナーを開催する。	【いきいきライフセミナー】 高齢者のための交通安全対策、高齢者を取り巻く犯罪の現状と対策等の講座や芸能鑑賞(落語)を開催した。 開催日：7月8日(金)～12月2日(金) 全6回 参加者数：延べ427人	地域の高齢者を対象に、健康の増進、生きがい作りのための講座を開催し、参加者の親睦を深めることができた。更なる講座内容の充実を考えていく必要がある。	110	高齢社会の中で今の健康を維持しながら生きがいを持ち、地域の中で心身ともに健康な生活を送れるようにするためのセミナーを開催する。 開催予定日：7月7日(金)～12月1日(金) 全6回	90	中央公民館
		86	東部長寿教室	高齢者を対象に、生きがい作りや教養の向上、地域での仲間作りを推進するための教室を開講する。	【東部長寿教室】 高齢者を対象に、生きがい作りや教養の向上、地域での仲間作りを推進するための教室を開講した。 開催日：6月17日(金)～11月24日(木) 全6回 参加者数：延べ176人	法律知識、歴史、健康、話芸鑑賞等の様々な分野のテーマを設定し、生きがい作りや教養の向上を図ることができた。 より多くの参加者を確保するため、教室内容の充実が課題である。	140	高齢者を対象に、生きがい作りや教養の向上、地域での仲間作りを推進するため、法律知識、マジック体験、健康体操、話芸鑑賞、移動学習教室などの教室を開講する。 開催予定日：6月23日(金)～11月10日(金) 全7回	106	東部公民館
		87	梅郷ふれあい大学	いきいきクラブ南部支部との共催により、高齢者の生きがい、教養の向上を目指し、触れ合いを図るための事業を実施する。	【梅郷ふれあい大学】 交通安全や振り込め詐欺被害防止について学んだり、伝統芸能の講談を鑑賞するなどの講座を開催した。 開催日：5月24日(火)～3月8日(水) 全6回 参加者数：360人	高齢者に関心の高い分野の学習をしたり、会員相互の親睦を深めたりすることができた。会員の高齢化も見られることから、より参加しやすい講座内容にしていく必要がある。	105	いきいきクラブ南部支部との共催により、高齢者の生きがい、教養の向上を目指し、触れ合いを図るための事業を実施する。 開催予定日：5月26日(金)～3月8日(木) 全6回	60	南部梅郷公民館
		88	福田長寿大学	高齢者の方たちが知って得する情報や、高齢者を取り巻く社会環境などを学習し、楽しみながら構えずに生活の質が向上するための知識を高めると同時に、地域の交流を深めるための長寿大学を開講する。	【福田長寿大学】 盲目の歌手田中玲子氏の講演と歌のコンサート、災害から自分を守る方法を学ぶ講義、スポーツ・制作コースの中から選んで実技体験を開催した。 開催日：5月20日(金)～11月18日(金) 全6回 参加者数：延べ283人	地域の高齢者を対象に、健康の増進、生きがい作りのための講座を開催し、参加者の親睦を深めることができた。受講者の年齢層のに応じた講座の内容を考え工夫していく必要がある。	130	高齢者の方たちが知って得する情報や、高齢者を取り巻く社会環境などを学習し、楽しみながら構えずに生活の質が向上するための知識を高めると同時に、相互交流を深めるための長寿大学を開講する。 開催予定日：6月9日(金)～11月17日(金) 全5回	120	福田公民館

計画の目標	施策の方向	事業番号	事業名	事業内容	28年度			29年度		担当課
					実績	評価及び課題	決算見込額(千円)	事業計画	当初予算額(千円)	
各人権課題に対する施策の推進	高齢者	89	北部長寿大学	高齢者の健康、生きがい、社会学の講演会や軽スポーツ、音楽鑑賞などを開催する長寿大学を開講する。	【北部長寿大学】 高齢者の食生活についての講話や、終活についての講話、グラウンド・ゴルフやミニコンサートなどを開催した。 開催日：4月22日(金)～12月9日(金) 全8回 参加者数：延べ1,620人	開催した講座については、おおむね好評だった。次年度への期待の声もあり、更なる内容充実を目指したい。	73	仲間づくりや知識や教養を身につけながら、自らの生きがいと健康づくりを図るとともに、長寿社会を担う人たちの要請するための講座を開催する。 開催予定日：4月21日(金)～12月8日(金) 全8回	150	北部公民館
		90	長寿教室	高齢者の生きがい・健康・レクリエーション等の学習により、個人の学習と受講生相互の親睦及び高齢者の社会参加を推進するための教室を開講する。	【長寿教室】 内容：①開講式・レクリエーション②心とからだの健康③エンディングノートを書いてみよう！④グラウンド・ゴルフ⑤社会見学⑥健康ストレッチ・閉講式 開催日：6月29日(水)～12月7日(水) 全6回 参加者数：延べ194人	講演やレクリエーションなどの様々な講座を通しての学習等により、高齢者の生きがいや受講生相互の親睦が図られた。今後とも講座内容の充実や多くの方に参加していただけるようPR活動に努める。	30	高齢者の生きがいや受講生相互の親睦を図るため、健康に関する講演やレクリエーションなどの学習講座を実施する。 開催予定日：6月28日(水)～12月6日(水) 全6回	70	関宿中央公民館
	障がい者	91	障がい者基本計画推進協議会	障がい者基本計画に基づく施策の総的かつ計画的な推進について調査審議をする。	・第2次野田市障がい者基本計画及び第3期野田市障がい福祉計画の進捗状況 ・第4期野田市障がい福祉計画の進捗状況 開催日 10月12日	策定した計画に基づき、事業の進捗状況、障がい福祉計画の成果目標、その活動指標となる見込量について、実績を把握し、障がい者施策や関連施策の動向も踏まえながら、分析・評価を行う。	98	・第3次野田市障がい者基本計画策定方針 ・第5期障がい福祉計画策定 ・第2次野田市障がい者基本計画(改訂版)及び第4期野田市障がい福祉計画の進捗状況 開催日 7月13日 今後の開催予定 11月、30年 2月	312	障がい者支援課

計画の目標	施策の方向	事業番号	事業名	事業内容	28年度			29年度		担当課
					実績	評価及び課題	決算見込額(千円)	事業計画	当初予算額(千円)	
各人権課題に対する施策の推進	障がい者	92	障がい者相談支援	障がいを理由とする差別に関する相談及び障害者虐待防止に関する相談を含めた障がいのある方からの相談に対応するための障がい者総合相談を実施するとともに、野田市自立支援・障がい者差別解消支援地域協議会及び各部会において、障がい者に対する総合的な支援の充実と関係機関の連携を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 相談件数 971件 【障がい者の虐待に関する通報への対応】 通報届出件数11件、虐待認定件数4件 【障がいを理由とする差別の相談】 2件 【野田市自立支援・障がい者差別解消支援地域協議会】 ・本会 第1回 9月1日 第2回 11月29日 ・相談支援部会 第1回 12月27日 ・就労支援部会 第1回 12月27日 ・子ども部会 第1回 11月15日 ・権利擁護部会(新設) 第1回 11月21日 【障害者差別解消法施行に伴う職員研修会】 1月10日(午後)、1月11日(午前、午後)計3回開催 講師：蒲田孝代弁護士・地域活動支援センターさくら(中村氏)・サポートセンター沼南(市岡氏) ※相談支援受託事業所2箇所 参加者数:631人 	電話相談や来所相談、訪問等により障がい者虐待や障がい者差別解消を含んだ相談支援を実施した。また、野田市自立支援・障がい者差別解消支援地域協議会の本会及び各専門部会を定期的に開催するとともに新たに権利擁護部会を加えより関係機関との連携強化を図る。この他、障がい者差別解消法に関する市職員の研修は継続的に実施する必要がある。	3,521	引き続き障がいのある方からのあらゆる相談に対応するため、障がい者総合相談を実施していく。また、障がい者に対する総合的な支援の充実を図るため、野田市自立支援・障がい者差別解消支援地域協議会の本会及び各専門部会を定期的に開催し、関係機関との連携強化に取り組むほか、障害者差別解消法に関する職員研修を継続的に実施する。	4,084	障がい者支援課
		93	福祉のまちづくりフェスティバル	高齢者や障がい者を取り巻く環境や問題を踏まえ介護機器の展示、疑似体験等を実施し啓発を図る。	スタンプラリー・福祉団体の活動展示・疑似体験等を行った。実施日：11月19日(土)配布数：500部	参加者が多く集まらない。他の事業(産業祭等)は会場の都合上出来ない。	127	障がい者・高齢者等を取り巻く環境や問題等をよりよく理解していただくために、福祉機器の展示・疑似体験等を実施し啓発を図る。	156	生活支援課
		94	福祉のまちづくりパトロール	高齢者や障がい者の利用の高い公共施設周辺のバリアフリー化を図るため、市民、事業者、市及び関係機関によるパトロールを実施し、整備状況や整備箇所を調査・把握し応急対応を実施する。	6月15日、10月7日実施前期8路線、後期8路線、合計16路線を実施(市内小中学校周辺・会館周辺他)	前期・後期合わせ、107箇所の指摘箇所があり、その内市所管分70箇所全ての修繕を行った。	7,641	高齢者や障がい者の利用の高い公共施設周辺のバリアフリー化を図るため、市民、事業者、市及び関係機関によるパトロールを実施し、整備状況や整備箇所を調査・把握し応急対応を実施する。	10,000	生活支援課
		95	おひさまといっしょに	障がい者と市民の交流やふれあいを深めるため、事業を実施する。	開催日：6月18日 会場：関宿総合公園体育館 参加者数：1,000人	障がいのある人もない人も、レクリエーションを通じて交流し、相互理解を深めることができた。	0	開催日：6月17日 会場：関宿総合公園体育館 参加者数：1,000人	0	障がい者支援課
		96	障がい者釣大会	釣りを通して障がい者と市民との交流及び理解を図る。	開催日：6月4日 会場：旧関宿クリーンセンター調整池 参加者数：80人	子ども釣大会と合同で開催しており、子ども達との交流が図られている。引き続き、市民と交流を図るため合同で実施する必要がある。	192	開催日：6月3日 会場：旧関宿クリーンセンター調整池 参加者数：85人	272	障がい者支援課

計画の 目標	施策の 方向	事業 番号	事業名	事業内容	28年度			29年度		担当課
					実績	評価及び課題	決算 見込額 (千円)	事業計画	当初 予算額 (千円)	
各人権 課題に 対する 施策の 推進	障がい 者	97	サンスマイル	バリアフリー社会の構築に向け、障がいを持つ人と持たない人が舞台発表を通じて交流を図る。	開催日：7月26日 会場：文化会館	バリアフリー社会の構築に向け効果的に障がい者理解を啓発できた。引き続き市の後援が必要である。	100	開催日：7月25日 会場：文化会館	100	障がい者 支援課
		98	車いすの貸し出し	貸出し用として30台を配備し利便の向上を図る。	貸出件数 133台	障がい者の利便性の向上のため効果的と考えられることから、継続して実施する必要がある。	0	車いすの貸出し用として引き続き30台を配架し利便の向上を図る。	30	障がい者 支援課
		99	庁内車いすの設置	来庁者用車いす（3台）を設置し利便性の向上を図る。	貸出回数不明	来庁者の利便性の向上のため効果的と考えられることから、継続して実施する必要がある	2	来庁者用車いすとして引き続き正面玄関に3台設置し、利便性の向上を図る。	0	営繕課
		100	聴覚障がい者連絡用FAX	聴覚障がい者宅への連絡用FAXを設置し、コミュニケーションの確保を図る。	聴覚障がい者宅への連絡用FAXを設置し、コミュニケーションの確保を図る。	実績なし。	0	過去3か年度（26～28年度）において実績がないので、廃止を含めた事業の見直しを検討する。	16	障がい者 支援課
		101	障がい者福祉ガイドブック	障がい者向けの各種福祉サービスの紹介と説明を掲載したガイドブックを配付する。	配付対象：障がい者手帳新規取得者等 配付数：1,000部程度	障がい者向けのサービスの改正等を的確に把握し、見やすいように工夫していく必要がある。	7	障がい者向けの各種福祉サービスの紹介と説明を掲載したガイドブックを作成し、配付する。	35	障がい者 支援課
		102	「障害者週間」懸垂幕の掲示	12月3日から12月9日までの障害者週間に、啓発の一環として懸垂幕を掲示する。	障害者週間に懸垂幕を掲示 期間：12月3日から12月9日まで	バリアフリー社会の構築に向け効果的な事業であり、市として引き続き実施する必要がある。	0	12月3日から12月9日までの障害者週間に、啓発の一環として懸垂幕を掲示する。	0	障がい者 支援課
		103	成年後見制度利用支援事業	判断能力が不十分であり、親族等からの申立てが期待できない障がい者の市長申立て手続及び本人に資力無き場合の後見人等報酬の助成をする。	市長申立件数 2件 報酬助成件数 1件 79,814円	判断能力が不十分であり、親族等からの申立てが期待できない障がい者への支援の継続が、今後も必要である。	94	引き続き、市長申立による手続、初期経費の負担、本人に資力無き場合の後見人等に対する報酬助成を継続するとともに、併せて社会福祉協議会による法人後見事業と連携、活用していく。	278	障がい者 支援課

計画の目標	施策の方向	事業番号	事業名	事業内容	28年度			29年度		担当課
					実績	評価及び課題	決算見込額(千円)	事業計画	当初予算額(千円)	
各人権課題に対する施策の推進	障がい者	104	特別支援教育事業	<p>言語通級指導教室指導教員への研修、特別支援学級の児童生徒交流の場としての運動会を実施する。</p> <p>特別支援教育連携協議会と各機関の連携を図る。</p> <p>専門家チームを設置し、各校の支援体制への指導助言を行う。</p> <p>就学前の子どもに係るひまわり相談などを実施し、早期対応を図るため各機関と連携を図る。</p>	<p>○特別支援学級の児童生徒の交流の場としてのなかよし運動会を実施した。 開催日：11月4日（金） 会場：総合公園体育館 参加児童・生徒数：220名</p> <p>○特別支援教育連携協議会を年3回開催し、各関係機関と情報交換を行った。 開催日 第1回 5月18日（水） 第2回 10月25日（火） 第3回 2月15日（水）</p> <p>○専門家チームによる事例検討会を年5回実施し、各校の支援体制への指導助言を行った。 開催日 第1回 9月29日（木） 第2回 10月14日（金） 第3回 11月24日（木） 第4回 1月23日（月） 第5回 2月6日（月）</p> <p>○就学前の子どもに関わるひまわり相談や就学相談を実施し、早期相談の機会を設けた。</p>	<p>なかよし運動会は交流及び共同学習の機会であると共に、児童生徒の活躍の場にもなっている。また、担当職員間の連携を図る機会ともなっている。</p> <p>特別支援教育連携協議会において野田市の各機関の取り組みを説明することにより、親の会等の保護者の方々の理解向上の場となっている。また、小・中・高・特別支援学校等の相互理解や連携を図る場にもなっている。</p> <p>専門家チームによる事例検討会を繰り返し実施することで、校内支援体制が整備され、児童への支援の充実が図れた。</p> <p>早期の就学相談を行うことで、保護者にも安心感や入学までの見通しを持ってもらえる。相談をより充実させるために、子ども支援室との情報共有の方法を検討する必要がある。</p>	497	<p>なかよし運動会は、例年通り全特別支援学級の参加にて実施する。</p> <p>特別支援教育連携協議会を年3回実施し、個別の教育支援計画の活用や、高校との連携、早期支援の在り方などについての意見を聴取する。 第1回：5月23日（火）</p> <p>専門家チームによる事例検討会を年5回実施し、個別の教育支援計画・指導計画をもとにした校内支援体制の充実を図る。</p> <p>早期相談の充実のため、保護者向けの就学説明会を実施する。（ことば相談室親の会、こだま学園・あさひ育成園等。）また、各保育所・保育園・幼稚園（希望）と全小学校の職員にも就学説明を行い、就学までの円滑な準備が進められるように共通理解を図る。</p>	619	指導課
		105	障がい者職場実習奨励金事業	<p>障がい者雇用の認識を深めてもらい、常用雇用に繋げることを目的に障がい者を職場実習に受け入れた事業主に対し奨励金を交付する。</p>	<p>【障がい者職場実習奨励金】 対象事業所数：11事業所 対象人数：18人</p>	<p>事業の利用促進を図ることは、障がい者の雇用拡大に効果があるため、事業主に対して、事業の周知を行った。</p>	360	<p>障がい者雇用の認識を深めてもらい、常用雇用に繋げることを目的に障がい者を職場実習に受け入れた事業主に対し奨励金を交付し、引き続き事業の周知を行う。</p>	400	商工観光課
		106	視覚障がい者のためのパソコン講座	<p>視覚障がい者のためのパソコン教室（音声パソコンソフトを利用）を開催する。</p>	<p>【視覚障がい者のためのパソコン講座】 視覚障がい者のためのパソコン教室（音声パソコンソフトを利用）を開催した。 開催日：10月21日（金）～11月11日（金） 全4回 参加者数：延べ16人</p>	<p>視覚障がい者専用のパソコンを用いることによって、仕事や生活に直接的に生かすことが出来る実践的な技術を習得できた。</p>	12	<p>視覚障がい者のためのパソコン教室（音声パソコンソフトを利用）を開催する。 開催予定日：未定 全4回</p>	12	野田公民館
高齢者・障がい者		107	雇用促進奨励金事業	<p>雇用の拡大と福祉の増進を図るため、高齢者、障がい者又はひとり親を雇用する事業主に奨励金を交付する。</p>	<p>【雇用促進奨励金】 対象事業所数：22事業所 対象人数：152人</p>	<p>事業の利用促進を図ることは、高齢者や障がい者の雇用拡大に効果があるため、事業主に対して、事業の周知を行った。</p>	5,421	<p>雇用の拡大と福祉の増進を図るため、高齢者、障がい者又はひとり親を雇用する事業主に奨励金を交付し、引き続き事業の周知を行う。</p>	4,647	商工観光課

計画の目標	施策の方向	事業番号	事業名	事業内容	28年度			29年度		担当課
					実績	評価及び課題	決算見込額(千円)	事業計画	当初予算額(千円)	
各人権課題に対する施策の推進	若年者・障がい者	108	若年者等トライアル雇用奨励金事業	常用雇用につなげることを目的に、若年者・障がい者を試行的に雇用した事業主に奨励金を交付する。	【若年者等トライアル雇用奨励金】 対象事業所数：無 対象人数：0人	事業の利用促進を図ることは、若年者や障がい者の雇用拡大に効果があるため、事業の周知を行ったが実績がなかった。 今後とも周知に努める必要がある。	0	常用雇用につなげることを目的に、若年者・障がい者を試行的に雇用した事業主に奨励金を交付し、引き続き事業の周知を行う。	50	商工観光課
	同和問題	109	隣保館事業	地域のコミュニティーセンターとしての福祉会館が行う各種事業を通じての交流や人権啓発の推進、地域交流事業、研修会、教養講座等を開催する。	【主催講座】29講座開講 谷吉会館：7講座 七光台会館：9講座 島会館：8講座 関宿会館：5講座 【地域交流】 会館まつり：4館で開催 子ども造形ひろば（8月に谷吉、七光台、関宿会館で開催） 子ども絵画教室（8月に島会館で開催） 【その他事業】 各種相談に対応した。また、会館だよりを発行し隣保館事業を地域住民への周知を図った。谷吉会館で地域高齢者を対象として、高齢者の健康増進を目的とし「いきいき体操」を実施した。	これまで福祉会館では、人権啓発をはじめ、相談事業、地域交流事業など差別の解消に向けた隣保館業を展開し、人権意識の高揚に取り組んできた。今後あらゆる人権課題解決のため一層効果的な事業の考量が必要となっている。谷吉会館では地域の高齢者を対象として、高齢者の健康増進を目的とし「いきいき体操」を実施することにより、地域から周辺自治会等の参加者も加わり、地域交流の拡大にも貢献した。	23,882	【主催講座】27講座開講 谷吉会館：7講座 七光台会館：7講座 島会館：8講座 関宿会館：5講座 【地域交流】 会館まつり4館で開催・子ども造形ひろば（谷吉、七光台、関宿会館で8月開催）・子ども絵画教室（島会館で8月開催） 【その他事業】 相談事業及び会館だより発行を実施する。谷吉会館で地域高齢者を対象として、高齢者の健康増進を目的とし「いきいき体操」を実施する。	23,267	人権・男女共同参画推進課
	同和問題	110	集会所管理運営	身近な人権教育の場である集会所施設の管理運営費用を措置する。	【各集会所利用件数・利用人数】 ・七光台集会所 205件・4,775人 ・島集会所 192件・2,976人 ・親野井次木集会所 649件・5,959人 ・西町集会所 123件・1,160人	地域住民の集会や、同和教育学習会等の自主活動の場として集会所が利用され、人権意識の高揚が図られるとともに、地域の触れ合いの場としても集会所が活用された。施設が老朽化してきているため、定期的な施設点検を実施し、設備の不具合等諸問題の早期発見に努めていく必要がある。	2,076	身近な人権教育の場である集会所施設の管理運営費用を措置する。	2,088	社会教育課
	外国人	111	野田市国際交流協会補助金	協会の主な活動である外国人のための日本語教室の開催や日本人のための外国語講座、外国人と日本人の交流イベント、小学校の国際理解教育支援などを通じて、国際化意識の啓発を図るための補助金を交付する。	○8月19日付け補助金交付決定 交付金額：350,000円	補助金の用途は公益に適合しており、国際化意識の啓発を図るため、今後も補助を行う必要がある。	350	協会の主な活動である外国人のための日本語教室の開催や日本人のための外国語講座、外国人と日本人の交流イベント、小学校の国際理解教育支援などを通じて、国際化意識の啓発を図るための補助金を交付する。	350	企画調整課

計画の 目標	施策の 方向	事業 番号	事業名	事業内容	28年度			29年度		担当課
					実績	評価及び課題	決算 見込額 (千円)	事業計画	当初 予算額 (千円)	
各人権 課題に 対する 施策の 推進	外国人	112	外国人生活情報ガイドブック	市ホームページの翻訳サービスを活用した情報提供を通じて、市内に居住する外国人の生活をサポートする。	市内に在住する外国人の生活のサポートのため、23年度に作製した日本語・英語併記のガイドブックを配布（28年度151冊の配布）。	市内に在住する外国人の生活をサポートするため、情報提供の重要性、提供する情報の多言語化への要望、本市の厳しい財政運営上の問題を勘案し、ガイドブックの発行に替え、市のホームページにおいて実施している翻訳サービスを活用した多言語での生活に必要な情報の提供を、図る必要がある。 なお、29年度当初において、23年度に作成したガイドブックの在庫を全て配布したことから、翻訳サービスの適用が可能なホームページの運営及び更なる対応を図っていく必要がある。	0	市内に在住する外国人の生活をサポートするため、市のホームページにおいて生活に必要な情報を掲載していく。	0	企画調整課
	HIV感染者など	113	思春期教育講演会	エイズ等、性に関する健全な意識の醸成と併せて、思春期の心とからだの健康、いのちの大切さ、性や性感染症予防に関する正しい知識の普及と啓発を図るため、市内の小学校、中学校、高等学校の生徒及び保護者に対し、講演会を実施する。	野田健康福祉センターと協働で、市内中学校を会場に思春期講演会を開催 中学校11校中9校 1,127人	アンケートからは、命の大切さや、人への思いやり、自分の体を大切に等々の感想が聞かれ、好評だった。 若年の望まない妊娠や性感染症の増加があり、今後も正しい知識の普及・啓発に努める必要がある。	173	中学校や野田健康福祉センターとの連携を図りながら、今後も思春期教育講演会の開催や啓発を行い正しい知識の普及に努める。 親や子への相談等の支援を今後も行う。	224	保健センター
	刑を終えて出所した人	114	社会を明るくする運動	犯罪や非行防止、刑を終えて出所した人の更生などを支援するため、講演会や演奏会等を実施する。	【第66回社会を明るくする運動】 実施日：7月2日（土） 演奏：木間ヶ瀬・関宿中学校吹奏楽部 講師：大場 久美子 氏 テーマ：地域社会に役立つコミュニケーション 会場：興風会館 参加者数：360人	講演会において、芸能人（大場久美子）を招いたが、来場者が劇的に増加する様な効果は見られなかった。 事業の趣旨、講演内容を考えると、来場者が飛躍的に増えるのは困難な面もある。	1,121	【第67回社会を明るくする運動】 実施日：7月1日（土） 演奏：関宿中学校吹奏楽部 講師：鈴木 啓之 氏 テーマ：人は変わる、変えられる 会場：興風会館 参加者数：300人	977	生活支援課
	インターネットなどによる人権侵害	115	インターネット利用に関する教育（ウイルス対策を含む）	児童・生徒に対して高度情報化社会への対応、情報活用能力の育成を目的に、メールのマナーやサイト利用に関する注意についての学習を実施する。	ネイステクノロジー合同会社との提携により、情報モラルに関する市内小中学校の児童生徒に向けた授業、職員への研修を実施し、ネットリテラシーの向上を図った。	市内各小中学校において実態に基づいた情報モラル教育が進められてきている。 家庭においても情報モラル教育が広まるよう、情報モラル教育の参観や保護者向け研修を進めていく必要がある。	3,014	ネイステクノロジー合同会社との提携により、情報モラルに関する市内小中学校の児童生徒に向けた授業、職員への研修を進めるべく、各校に周知していく。	3,014	指導課

平成 29 年度 第 1 回野田市人権施策推進協議会

福祉会館等部会資料

人権・男女共同参画推進課

目 次

平成28年度野田市福祉会館事業報告（総括）・・・・・・・・・・ 1

4 館全体の概要

1 開館日数、利用件数、利用人数等・・・・・・・・・・ 1

2 月別件数及び利用人数（総括）・・・・・・・・・・ 2

3 曜日別件数及び利用人数の割合（総括）・・・・・・・・・・ 3

4 時間帯別利用人数割合（総括）・・・・・・・・・・ 3

5 利用目的別人数（総括）・・・・・・・・・・ 4

谷吉会館事業報告・・・・・・・・・・ 5～ 8

七光台会館事業報告・・・・・・・・・・ 9～12

島会館事業報告・・・・・・・・・・ 13～16

関宿会館事業報告・・・・・・・・・・ 17～20

平成28年度野田市立福祉会館予算執行状況・・・・・・・・・・ 21

平成28年度野田市集会所利用状況（総括）・・・・・・・・・・ 22

1 各集会所の利用件数及び利用人数等・・・・・・・・・・ 22

2 各集会所の月別利用件数及び利用人数等・・・・・・・・・・ 22

七光台集会所利用状況・・・・・・・・・・ 23

島集会所利用状況・・・・・・・・・・ 23

親野井次木集会所利用状況	24
西町集会所利用状況	24
平成28年度野田市集会所予算執行状況	25
平成29年度野田市福社会館事業計画（総括）	26
谷吉会館事業計画	27
七光台会館事業計画	28
島会館事業計画	29
関宿会館事業計画	30
平成29年度野田市立福社会館歳入歳出予算	31
平成29年度野田市集会所歳入歳出予算	32

平成28年度 野田市立福祉会館事業報告(総括)

4館全体の概要

1 開館日数、利用件数、利用人数等

項目	年度	27年度	28年度	増減
	開館日数		299日	298日
利用件数		5,744件	5,422件	△322件
利用人数		73,020人	71,763人	△1,257人
1日当たりの利用人数		244.2人	240.8人	△3.4人

[自主事業]

事業名	項目	事業内容	27年度		28年度		増減	
			回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数
講座	主催講座	手編、茶道など29講座	508	8,686	449	7,695	△59	△991
啓発	人権学習会	江戸時代にみる人権擁護	3	118	2	101	△1	△17
	講座受講生対象	隣保館事業について	58	1,124	58	1,106	0	△18
	会館だより発行	年2回発行(4月・10月)	—	—	—	—	—	—
	小計			61	1,242	60	1,207	△1
地域交流	交流活動	会館ふれあいまつり	4	6,584	4	6,756	0	172
	子ども絵画教室	小学生対象(夏休みの思い出)	1	22	1	30	0	8
	子ども造形ひろば	小学生対象(夏休み工作)	9	196	9	162	0	△34
	小計			14	6,802	14	6,948	0
相談	各種相談	日常生活に関する相談等	61	61	44	44	△17	△17
保健	健康相談	生活、栄養相談・血圧測定等	36	217	36	242	0	25
	健康づくり料理講習会	生活習慣病予防・食生活改善	2	47	0	0	△2	△47
	いきいき体操	地域高齢者対象等	18	158	16	145	△2	△13
	小計			56	422	52	387	△4
自主事業合計			700	17,213	619	16,281	△81	△932

[貸館事業]

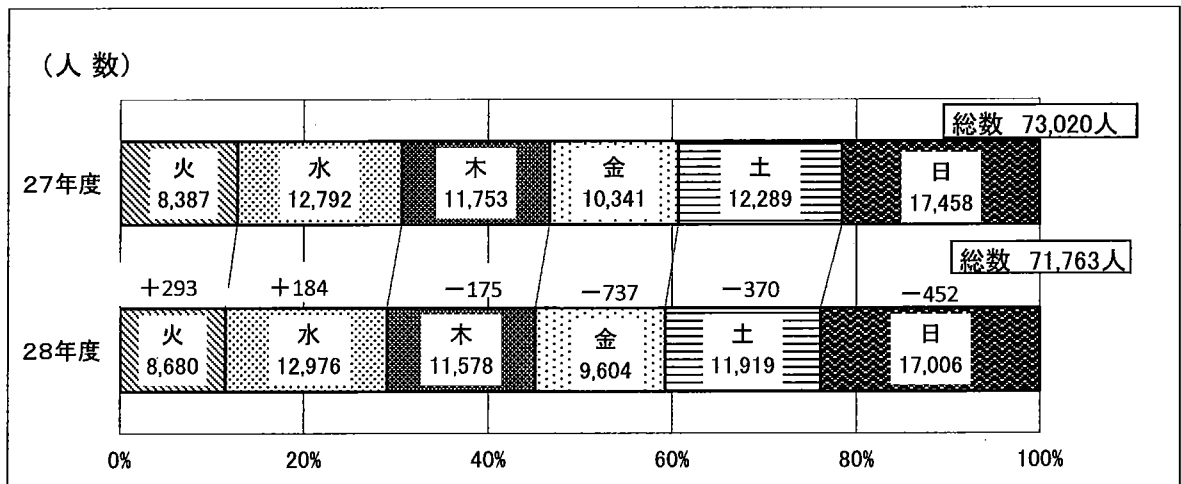
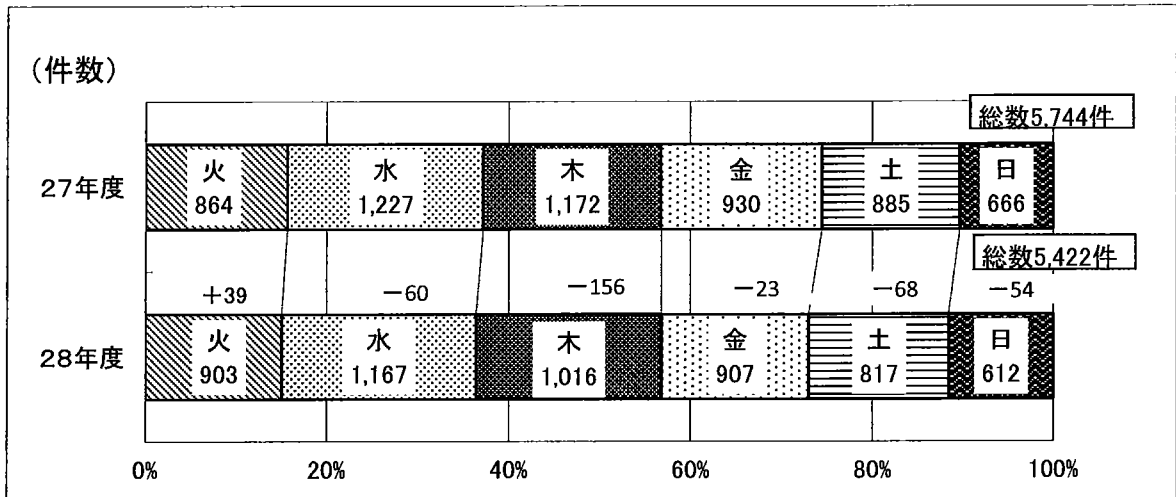
貸館	各種活動	自治会、サークル活動等	5,044	55,807	4,803	55,482	△241	△325
----	------	-------------	-------	--------	-------	--------	------	------

△は前年度より減となっているもの

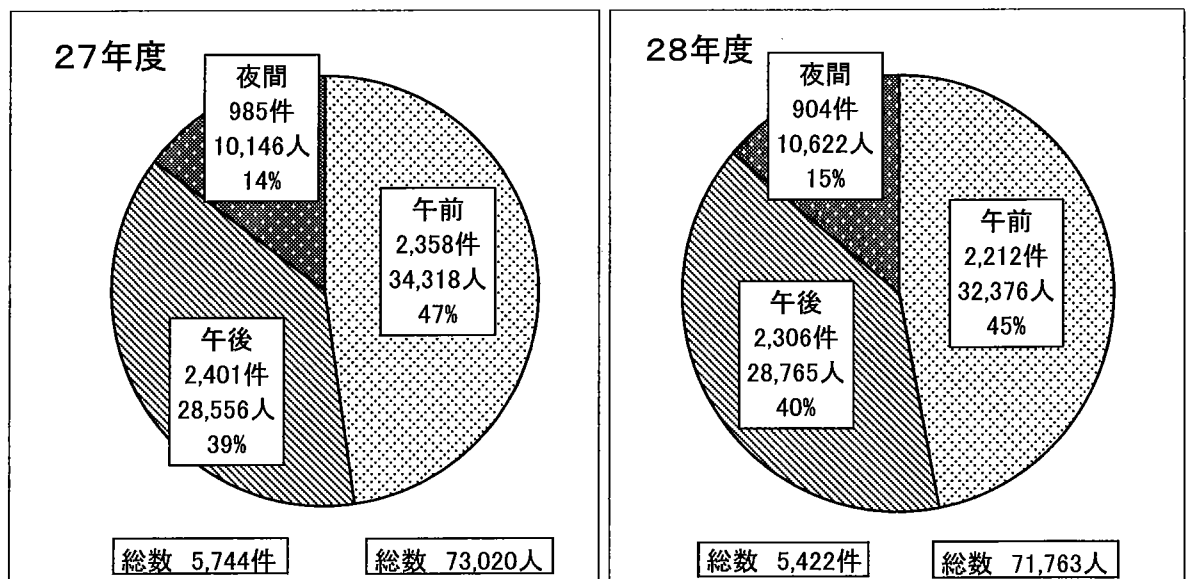
2 月別件数及び利用人数(総括)

項目 年度 月	件 数			人 数			1件当たりの利用人数	
	27年度	28年度	増減	27年度	28年度	増減	27年度	28年度
4月	444	435	△ 9	5,567	5,394	△ 173	12.5	12.4
5月	493	471	△ 22	6,085	5,534	△ 551	12.3	11.7
6月	506	497	△ 9	5,828	5,762	△ 66	11.5	11.6
7月	562	503	△ 59	6,451	6,085	△ 366	11.5	12.1
8月	408	354	△ 54	4,865	4,421	△ 444	11.9	12.5
9月	524	496	△ 28	5,698	6,047	349	10.9	12.2
10月	515	451	△ 64	9,604	9,135	△ 469	18.6	20.3
11月	466	456	△ 10	8,043	8,399	356	17.3	18.4
12月	440	431	△ 9	4,842	5,114	272	11.0	11.9
1月	436	433	△ 3	4,991	5,228	237	11.4	12.1
2月	464	437	△ 27	5,326	4,939	△ 387	11.5	11.3
3月	486	458	△ 28	5,720	5,705	△ 15	11.8	12.5
合 計	5,744	5,422	△ 322	73,020	71,763	△ 1,257	12.7	13.2

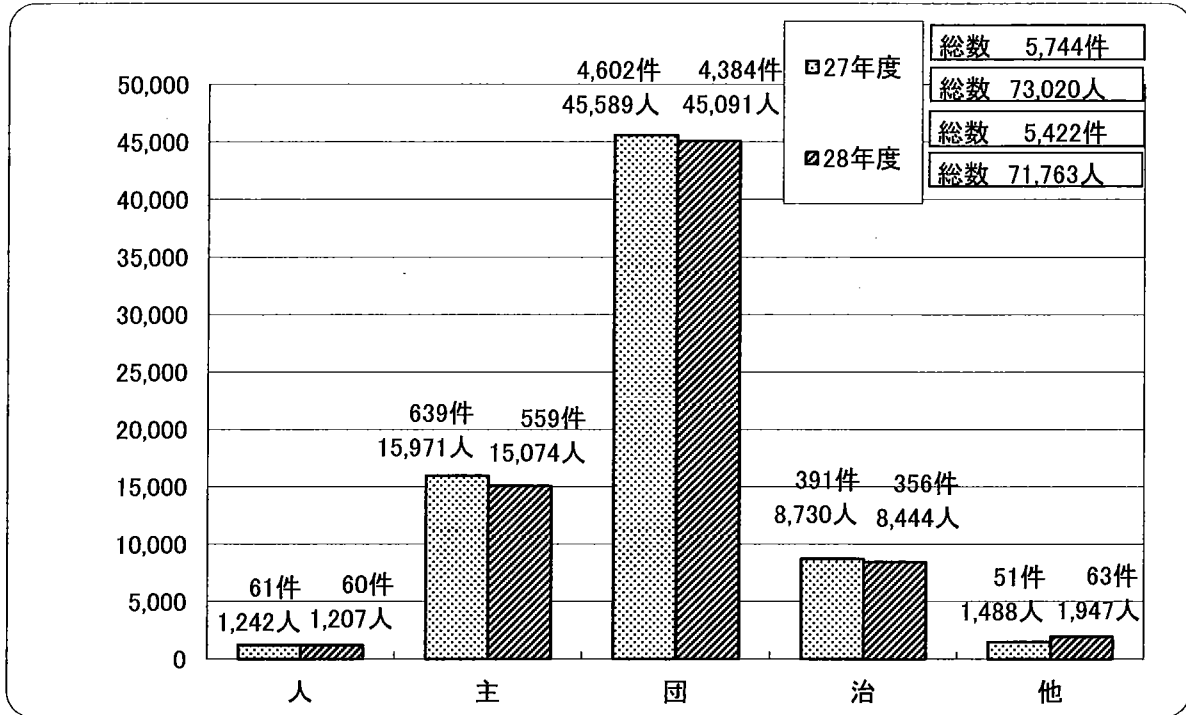
3 曜日別件数及び利用人数の割合(総括)



4 時間帯別利用人数割合(総括)



5 利用目的別人数(総括)



- ◎人:人権関係 (人権学習会・啓発事業)
- ◎主:自主事業 (主催講座・会館まつり・子ども造形ひろば、子ども絵画教室
いきいき体操・相談・健康づくり料理講習会・健康相談)
- ◎団:団体・サークル (カラオケ・リズム体操・囲碁・ダンス・書道・茶道・切り絵・健康体操
社交ダンス・お囃子・絵手紙など)
- ◎治:自治会関係 (各自治会・子ども会・女性会・いきいきクラブ・消防団・防犯組合
地区社会福祉協議会など)
- ◎他:その他 (結核肺がん検診・狂犬病予防注射など)

平成28年度 野田市立谷吉会館事業報告

1 開館日数、利用件数、利用人数等

項目 \ 年度	27年度	28年度	増減
開館日数	299日	298日	△1日
利用件数	1,036件	1,084件	48件
利用人数	12,027人	12,258人	231人
1日当たりの利用人数	40.2人	41.1人	0.9人

[自主事業]

1. 講座

項目	内容	27年度		28年度		増減	
		回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数
着付	着物を身近なものに	18	173	16	220	△2	47
生花	生花の基本から応用まで	18	117	0	0	△18	△117
民謡民舞と安来節	踊りを楽しむ	0	0	10	165	10	165
パッチワーク・ハワイアンキルト	パッチワークの基本から応用まで	18	242	15	211	△3	△31
書道	毛筆の基本から	18	345	16	209	△2	△136
茶道	茶道の基本から作法まで	18	240	16	232	△2	△8
毛糸編	手芸品の創作	18	384	16	224	△2	△160
手作りお菓子	手作りを楽しむ	9	123	8	59	△1	△64
小計		117	1,624	97	1,320	△20	△304

2. 啓発事業

人権学習会	江戸時代に見る人権擁護	1	23	0	0	△1	△23
講座受講生対象	隣保館事業について	14	203	14	201	0	△2
会館だより発行	年2回発行(4月・10月)	—	—	—	—	—	—
小計		15	226	14	201	△1	△25

3. 地域交流事業

会館まつり	地域内外の交流と受講生の成果発表	1	1,320	1	1,340	0	20
子ども造形ひろば	夏休み工作教室(小学生対象)	3	63	3	35	0	△28
小計		4	1,383	4	1,375	0	△8

4. 相談事業

相談	各種相談	12	12	10	10	△2	△2
----	------	----	----	----	----	----	----

5. 保健事業

健康相談	心身の健康に関する相談・栄養相談・血圧測定	12	116	12	97	0	△19
いきいき体操	地域高齢者対象	18	158	16	145	△2	△13
小計		30	274	28	242	△2	△32
自主事業合計		178	3,519	153	3,148	△25	△371

[貸館事業]

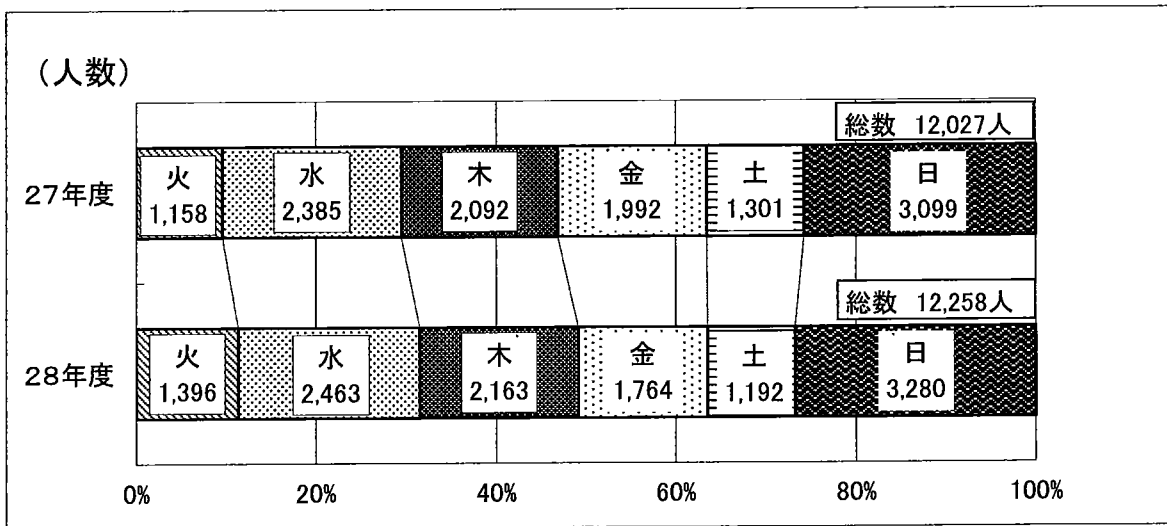
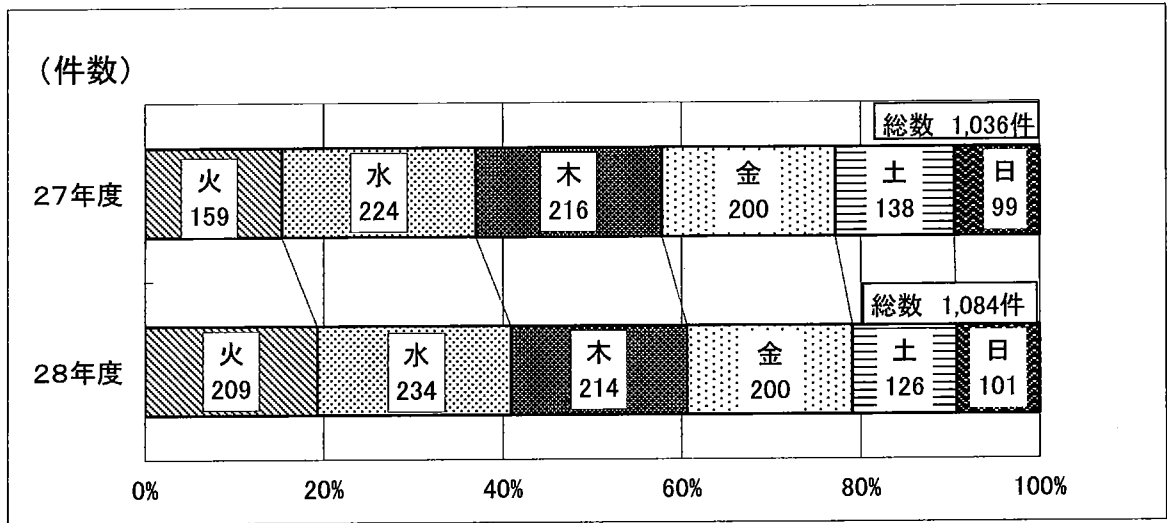
貸館	自治会、サークル活動等	858	8,508	931	9,110	73	602
----	-------------	-----	-------	-----	-------	----	-----

△は前年度より減となっているもの

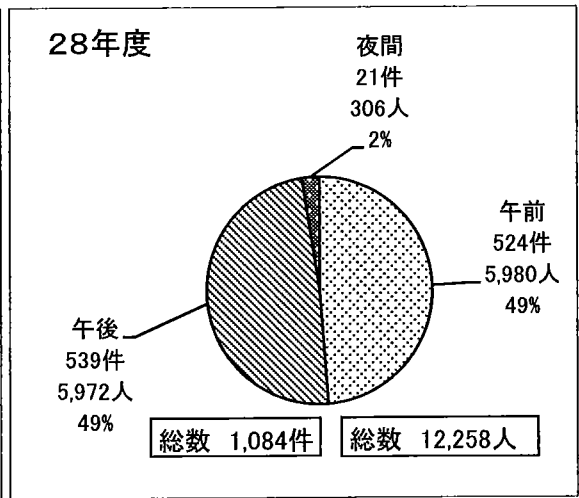
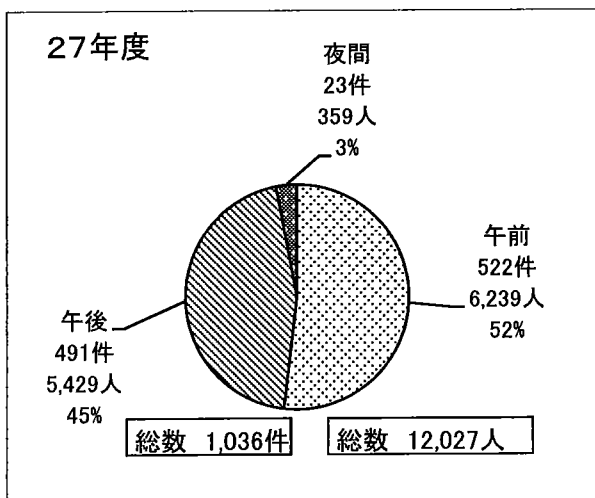
2 月別件数及び利用人数(谷吉会館)

項目 年度 月	件 数			人 数			1件当たりの利用人数		
	27年度	28年度	増 減	27年度	28年度	増 減	27年度	28年度	増 減
4月	82	85	3	1,012	872	△ 140	12.3	10.3	△ 2.0
5月	110	103	△ 7	1,248	1,060	△ 188	11.3	10.3	△ 1.0
6月	105	93	△ 12	1,171	1,068	△ 103	11.2	11.5	0.3
7月	108	102	△ 6	1,178	979	△ 199	10.9	9.6	△ 1.3
8月	77	60	△ 17	788	527	△ 261	10.2	8.8	△ 1.4
9月	102	104	2	935	1,158	223	9.2	11.1	1.9
10月	97	85	△ 12	2,362	2,154	△ 208	24.4	25.3	0.9
11月	75	92	17	726	821	95	9.7	8.9	△ 0.8
12月	66	86	20	621	980	359	9.4	11.4	2.0
1月	61	99	38	564	1,019	455	9.2	10.3	1.1
2月	67	89	22	642	845	203	9.6	9.5	△ 0.1
3月	86	86	0	780	775	△ 5	9.1	9.0	△ 0.1
合 計	1,036	1,084	48	12,027	12,258	231	11.6	11.3	△ 0.3

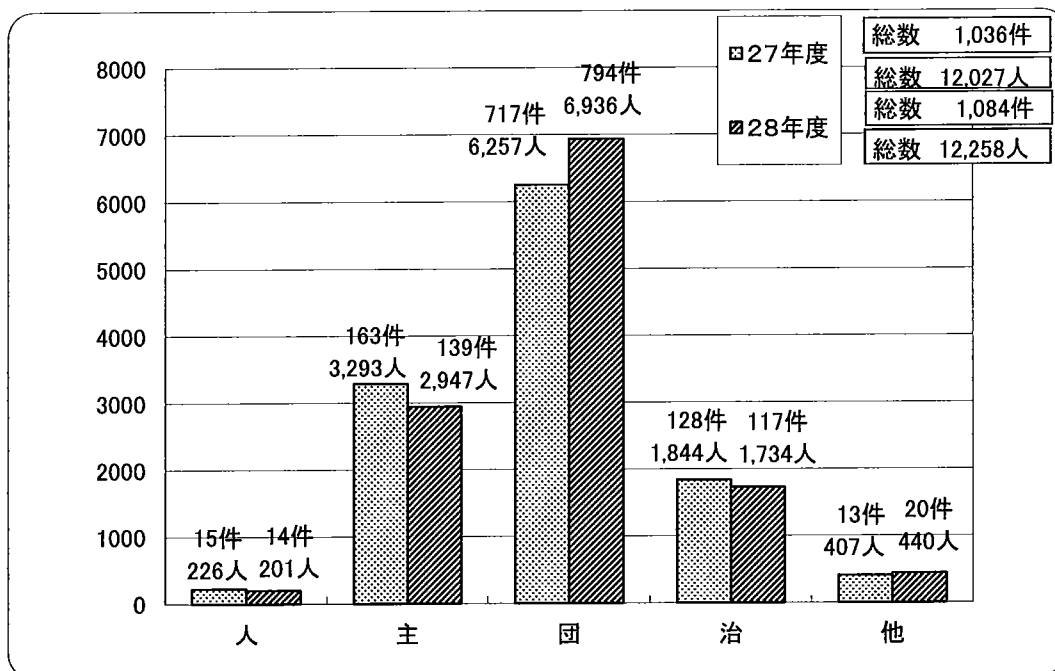
3 曜日別件数及び利用人数の割合(谷吉会館)



4 時間帯別利用人数割合(谷吉会館)



5 利用目的別人数(谷吉会館)



- ◎人:人権関係 { 人権学習会・啓発事業 }
- ◎主:自主事業 { 着付・生花(27年度まで)・民謡民舞と安来節(28年度から)
パッチワークハワイアンキルト・書道・茶道・毛糸編・手作りお菓子
いきいき体操・子ども造形ひろば・健康相談・相談事業・会館まつり }
- ◎団:団体・サークル { カラオケ・リズム体操・囲碁・書道・茶道・健康体操
社交ダンス・絵手紙・健康麻雀・自彊術など }
- ◎治:自治会関係 { 谷吉区(各自治会・子ども会・女性会・いきいきクラブ・防犯組合
地区社会福祉協議会・消防団)・日の出町自治会など }
- ◎他:その他 { 結核肺がん検診・狂犬病予防注射・七光台小教員・子ども館など }

平成28年度 野田市立七光台会館事業報告

1 開館日数、利用件数、利用人数等

年度 項目	27年度	28年度	増減
開館日数	299日	298日	△1日
利用件数	1,731件	1,505件	△226件
利用人数	26,596人	25,941人	△655人
1日当たりの利用人数	88.9人	87.1人	△1.8人

[自主事業]

1. 講座

項目	内容	27年度		28年度		増減	
		回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数
茶道	茶道の基本から作法まで	18	251	16	301	△2	50
手編	手編み・文化刺繍など	18	311	16	213	△2	△98
生花	生花の基本から応用まで	17	264	16	272	△1	8
書道	毛筆の基本から	18	209	16	233	△2	24
カラオケ	みんなで声を出して歌う	18	1,042	16	970	△2	△72
ヨガ	健康と精神的な安らぎを求めて	18	241	16	211	△2	△30
リズム体操	音楽に合わせて体を動かす	18	525	16	447	△2	△78
パッチワーク	小さな布を素敵な小物に作る	18	343	16	285	△2	△58
油絵	油絵の基本から学ぶ	15	141	16	183	1	42
小計		158	3,327	144	3,115	△14	△212

2. 啓発事業

人権学習会	江戸時代に見る人権擁護 (27年度谷吉会館と共催)	0	0	0	0	0	0
講座受講生対象	隣保館事業について	18	408	18	396	0	△12
会館だより発行	年2回発行(4月・10月)	—	—	—	—	—	—
小計		18	408	18	396	0	△12

3. 地域交流事業

会館まつり	地域内外の交流と受講生の成果発表	1	2,456	1	2,323	0	△133
子ども造形ひろば	夏休み工作教室(小学生対象)	3	53	3	42	0	△11
小計		4	2,509	4	2,365	0	△144

4. 相談事業

相談	各種相談	20	20	11	11	△9	△9
----	------	----	----	----	----	----	----

5. 保健事業

健康相談	心身の健康に関する相談・栄養 相談・血圧測定	12	40	12	33	0	△7
健康づくり料理講習会	コレステロールと食生活 ・食事から始める美肌作り	2	47	0	0	△2	△47
小計		14	87	12	33	△2	△54
自主事業合計		214	6,351	189	5,920	△25	△431

[貸館事業]

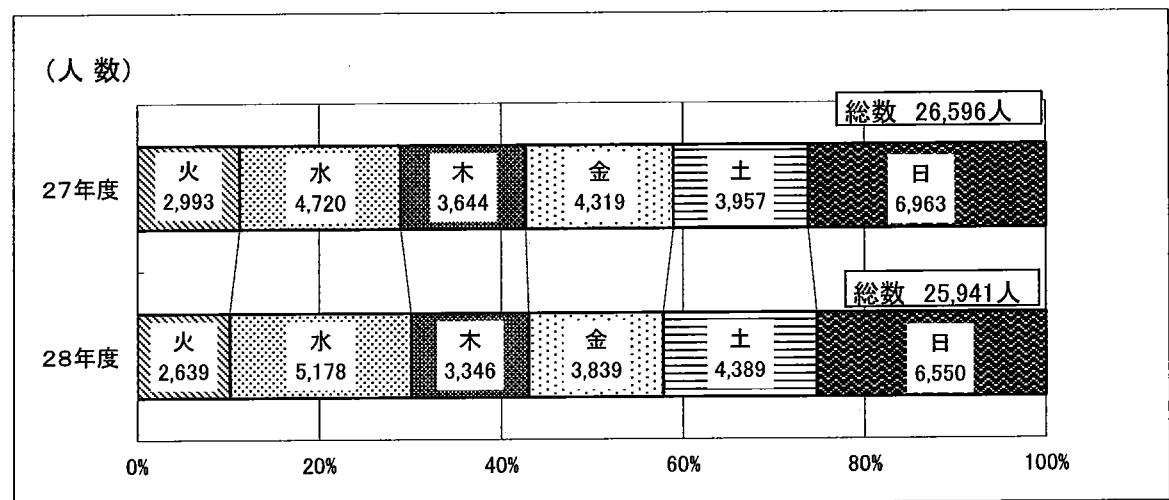
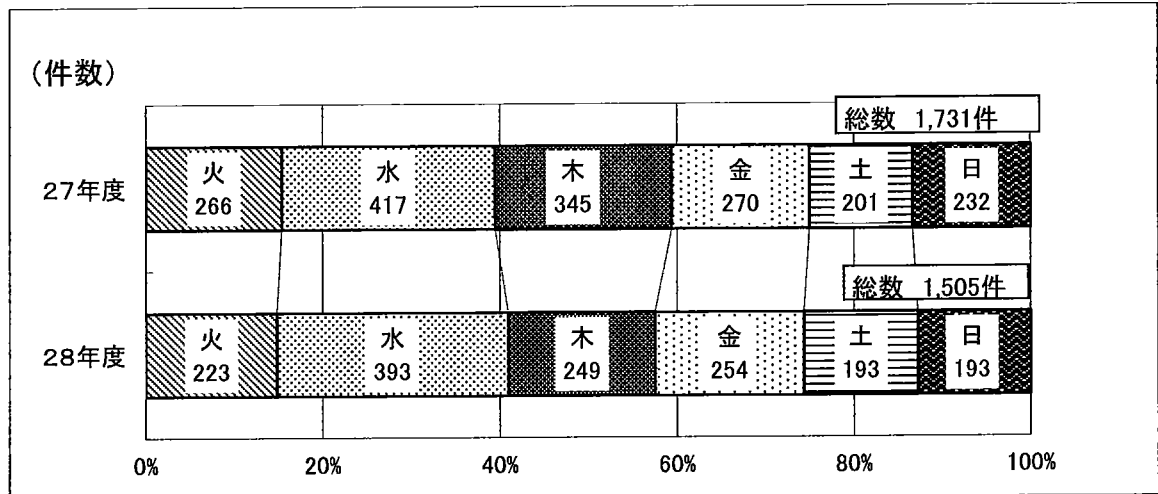
貸館	自治会、サークル活動等	1,517	20,245	1,316	20,021	△201	△224
----	-------------	-------	--------	-------	--------	------	------

△は前年度より減となっているもの

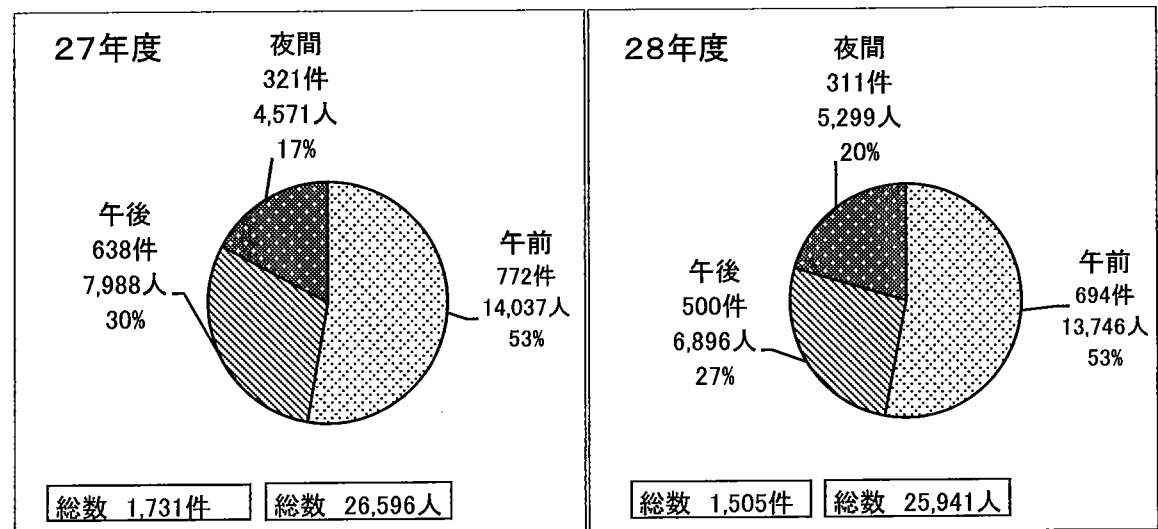
2 月別件数及び利用人数(七光台会館)

項目 年度 月	件 数			人 数			1件当たりの利用人数		
	27年度	28年度	増 減	27年度	28年度	増 減	27年度	28年度	増 減
4月	141	111	△ 30	1,942	1,654	△ 288	13.8	14.9	1.1
5月	147	125	△ 22	2,250	1,910	△ 340	15.3	15.3	0.0
6月	161	142	△ 19	2,178	2,019	△ 159	13.5	14.2	0.7
7月	168	139	△ 29	2,392	2,114	△ 278	14.2	15.2	1.0
8月	122	101	△ 21	2,026	1,934	△ 92	16.6	19.1	2.5
9月	161	139	△ 22	2,004	2,104	100	12.4	15.1	2.7
10月	138	114	△ 24	4,155	3,926	△ 229	30.1	34.4	4.3
11月	140	140	0	2,073	2,478	405	14.8	17.7	2.9
12月	132	118	△ 14	1,648	1,631	△ 17	12.5	13.8	1.3
1月	145	115	△ 30	1,921	1,870	△ 51	13.2	16.3	3.1
2月	143	133	△ 10	2,008	1,955	△ 53	14.0	14.7	0.7
3月	133	128	△ 5	1,999	2,346	347	15.0	18.3	3.3
合 計	1,731	1,505	△ 226	26,596	25,941	△ 655	15.4	17.2	1.8

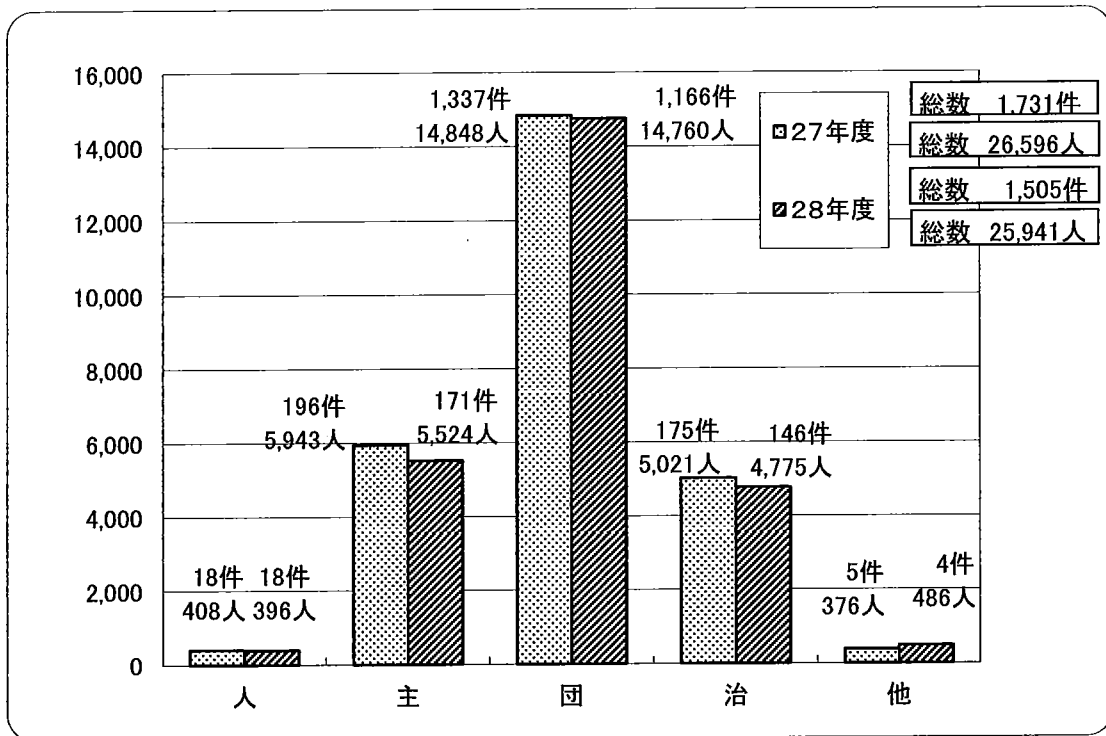
3 曜日別件数及び利用人数の割合(七光台会館)



4 時間帯別利用人数割合(七光台会館)



5 利用目的別人数(七光台会館)



- ◎人:人権関係 [人権学習会・啓発事業]
- ◎主:自主事業 [ヨーガ・手編・パッチワーク・リズム体操・書道・茶道・生花・油絵
カラオケ・子ども造形ひろば・会館まつり・健康づくり料理講習会
健康相談・相談事業]
- ◎団:団体・サークル [各種サークル・ガールスカウト・交通安全協会・小中学校PTA
地区社協・消防団・防犯組合など]
- ◎治:自治会関係 [七光台自治会・いきいきクラブ・子ども会育成部・体育部・祭事連
お囃子保存会など]
- ◎他:その他 [結核肺がん検診・狂犬病予防注射など]

平成28年度 野田市立島会館事業報告

1 開館日数、利用件数、利用人数等

年度 項目	27年度	28年度	増減
開館日数	299日	298日	△1日
利用件数	1,370件	1,338件	△32件
利用人数	19,604人	19,421人	△183人
1日当たりの利用人数	65.6人	65.2人	△0.4人

[自主事業]

1. 講座

項目	内容	27年度		28年度		増減	
		回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数
民謡	民謡の基本から応用まで	18	146	16	174	△2	28
茶道	茶道の基本から作法まで	18	284	16	267	△2	△17
書道	書に親しみながら学ぶ	18	340	16	305	△2	△35
大正琴	大正琴の基本から	18	107	16	105	△2	△2
生花	生花の基本から応用まで	18	192	16	175	△2	△17
手編	編み物の基本から応用まで	18	265	16	234	△2	△31
囲碁	入門及び実践講座	18	132	16	105	△2	△27
カラオケ	楽しく歌おう	18	866	16	727	△2	△139
小計		144	2,332	128	2,092	△16	△240

2. 啓発事業

人権学習会	江戸時代に見る人権擁護	1	45	1	56	0	11
講座受講生対象	隣保館事業について	16	350	16	344	0	△6
会館だより発行	年2回発行(4月・10月)	—	—	—	—	—	—
小計		17	395	17	400	0	5

3. 地域交流事業

会館まつり	地域内外の交流と受講生の成果発表	1	2,250	1	2,363	0	113
子ども絵画教室	夏休みの思い出を絵に(小学生対象)	1	22	1	30	0	8
小計		2	2,272	2	2,393	0	121

4. 相談事業

相談	各種相談	23	23	16	16	△7	△7
----	------	----	----	----	----	----	----

5. 保健事業

健康相談	心身の健康に関する相談・栄養相談・血圧測定	12	61	12	112	0	51
自主事業合計		198	5,083	175	5,013	△23	△70

[貸館事業]

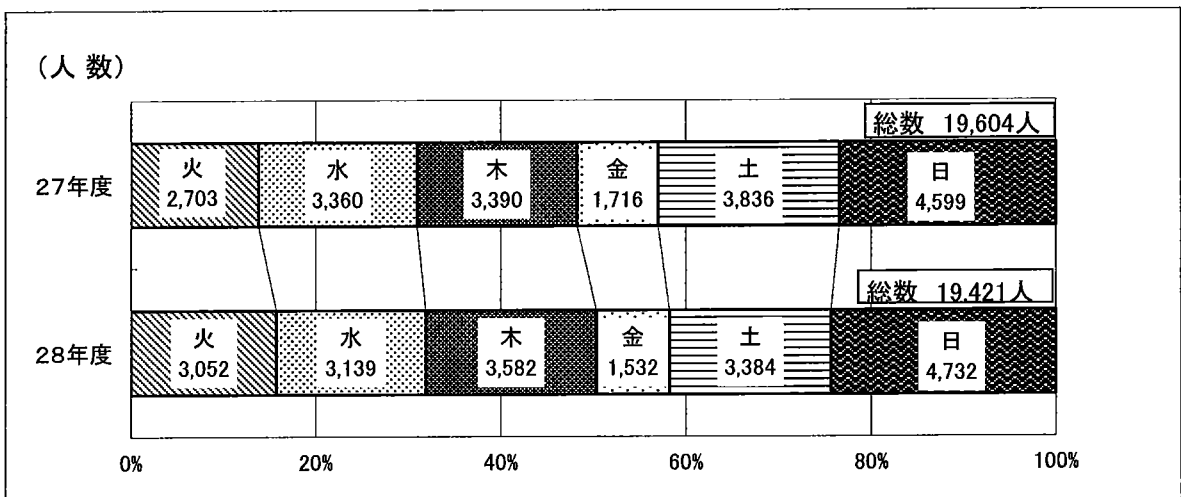
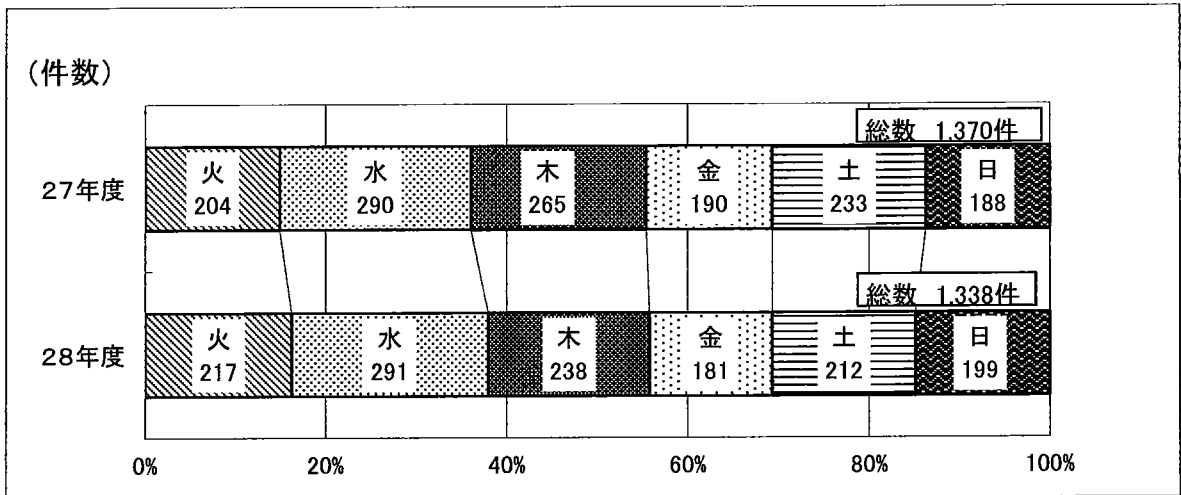
貸館	自治会、サークル活動等	1,172	14,521	1,163	14,408	△9	△113
----	-------------	-------	--------	-------	--------	----	------

△は前年度より減となっているもの

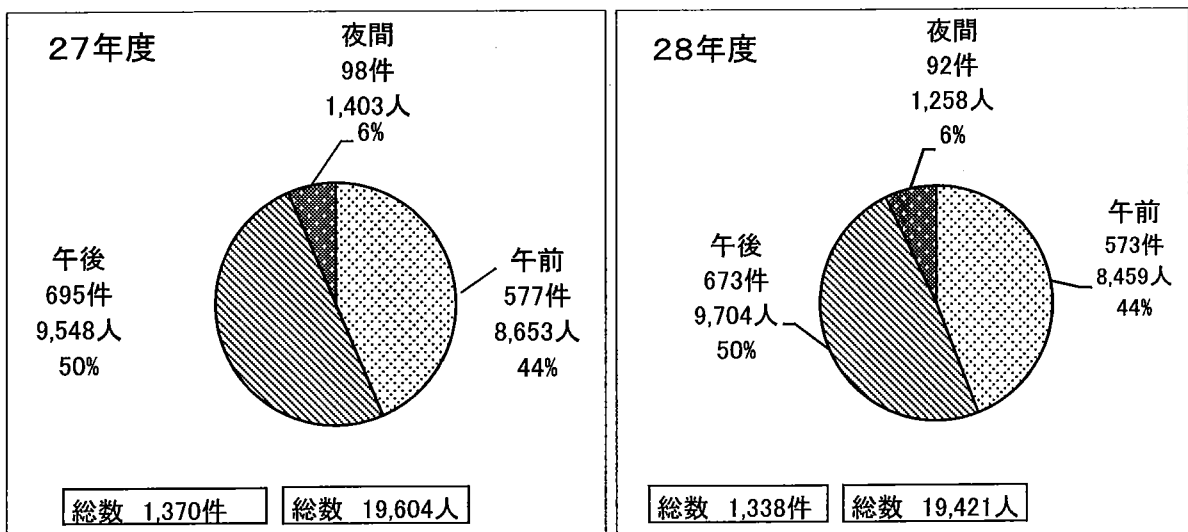
2 月別件数及び利用人数(島会館)

項目 年度 月	件 数			人 数			1件当たりの利用人数		
	27年度	28年度	増 減	27年度	28年度	増 減	27年度	28年度	増 減
4月	107	112	5	1,656	1,721	65	15.5	15.4	△ 0.1
5月	115	104	△ 11	1,431	1,344	△ 87	12.4	12.9	0.5
6月	115	119	4	1,388	1,475	87	12.1	12.4	0.3
7月	129	124	△ 5	1,545	1,578	33	12.0	12.7	0.7
8月	90	87	△ 3	990	1,066	76	11.0	12.3	1.3
9月	120	124	4	1,479	1,619	140	12.3	13.1	0.8
10月	128	128	0	1,835	1,939	104	14.3	15.1	0.8
11月	110	104	△ 6	3,441	3,230	△ 211	31.3	31.1	△ 0.2
12月	117	108	△ 9	1,492	1,401	△ 91	12.8	13.0	0.2
1月	106	111	5	1,406	1,466	60	13.3	13.2	△ 0.1
2月	118	101	△ 17	1,482	1,147	△ 335	12.6	11.4	△ 1.2
3月	115	116	1	1,459	1,435	△ 24	12.7	12.4	△ 0.3
合 計	1,370	1,338	△ 32	19,604	19,421	△ 183	14.3	14.5	0.2

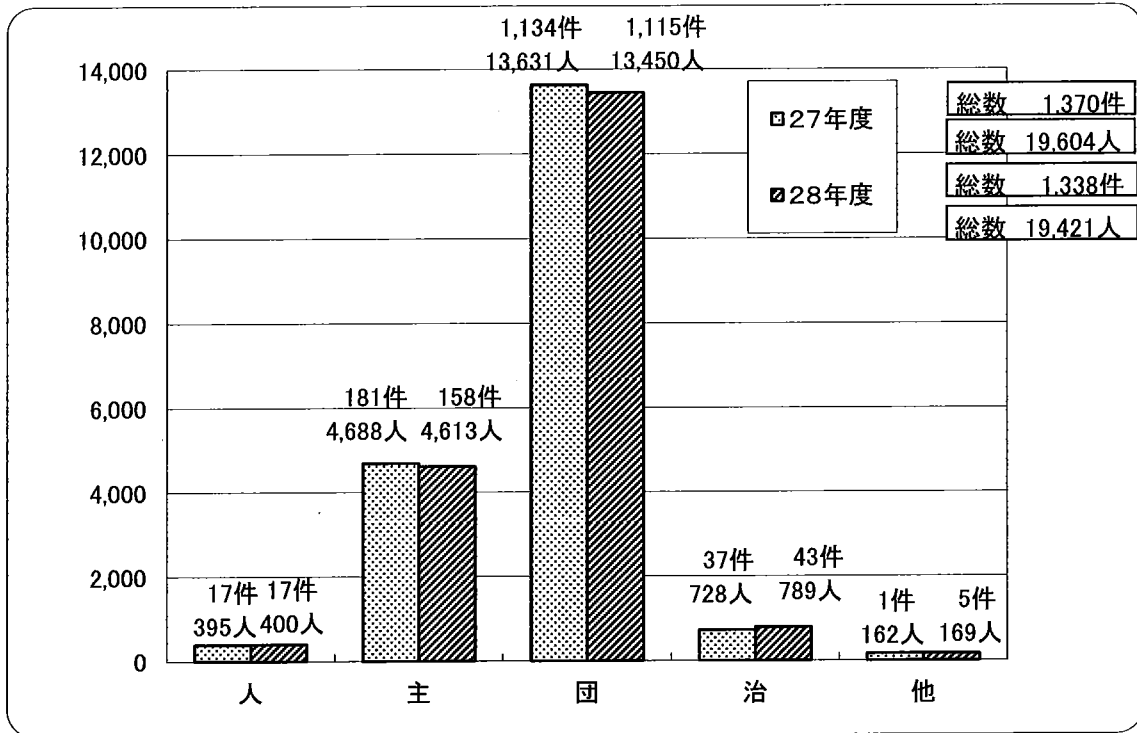
3 曜日別件数及び利用人数の割合(島会館)



4 時間帯別利用人数割合(島会館)



5 利用目的別人数(島会館)



- ◎人:人権関係 [人権学習会・啓発事業]
- ◎主:自主事業 [民謡・茶道・書道・大正琴・生花・手編・囲碁・カラオケ・夏休み子ども
絵画教室・会館まつり・健康相談・各種相談]
- ◎団:団体・サークル [各種サークル(囲碁・将棋・カラオケ・水彩画・折り紙・大正琴・舞踊
ヨガ・健康体操など)・南部第2地区社協・保健推進員連絡会など]
- ◎治:自治会関係 [島自治会・南部第二自治会・交通公社うめさと自治会・東大崎自治会
大崎自治会・みどり団地自治会・いきいきクラブなど]
- ◎他:その他 [結核肺がん検診・狂犬病予防注射など]

平成28年度 野田市立関宿会館事業報告

1 開館日数、利用件数、利用人数等

年度 項目	27年度	28年度	増減
開館日数	299日	298日	△1日
利用件数	1,607件	1,495件	△112件
利用人数	14,793人	14,143人	△650人
1日当たりの利用人数	49.5人	47.5人	△2.0人

[自主事業]

1. 講座

項目	内容	27年度		28年度		増減	
		回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数
書道	毛筆を使った書き方を学ぶ	17	306	16	353	△1	47
料理	前期:中華料理 後期:和食料理	18	322	16	230	△2	△92
ハワイアン・フラ	フラを通して心と体を癒し、健康を保つ	18	228	16	128	△2	△100
手編	ベスト、セーター等を編む	18	292	16	258	△2	△34
絵手紙	季節の野菜、果物など身近なものを題材にして描く	18	255	16	199	△2	△56
小計		89	1,403	80	1,168	△9	△235

2. 啓発事業

人権学習会	江戸時代に見る人権擁護	1	50	1	45	0	△5
講座受講生対象	隣保館事業について	10	163	10	165	0	2
会館だより発行	年2回発行(4月・11月)	—	—	—	—	—	—
小計		11	213	11	210	0	△3

3. 地域交流事業

会館まつり	地域内外の交流と受講生の成果発表	1	558	1	730	0	172
子ども造形ひろば	夏休み工作教室(小学生対象)	3	80	3	85	0	5
小計		4	638	4	815	0	177

4. 相談事業

相談	各種相談	6	6	7	7	1	1
自主事業合計		110	2,260	102	2,200	△8	△60

[貸館事業]

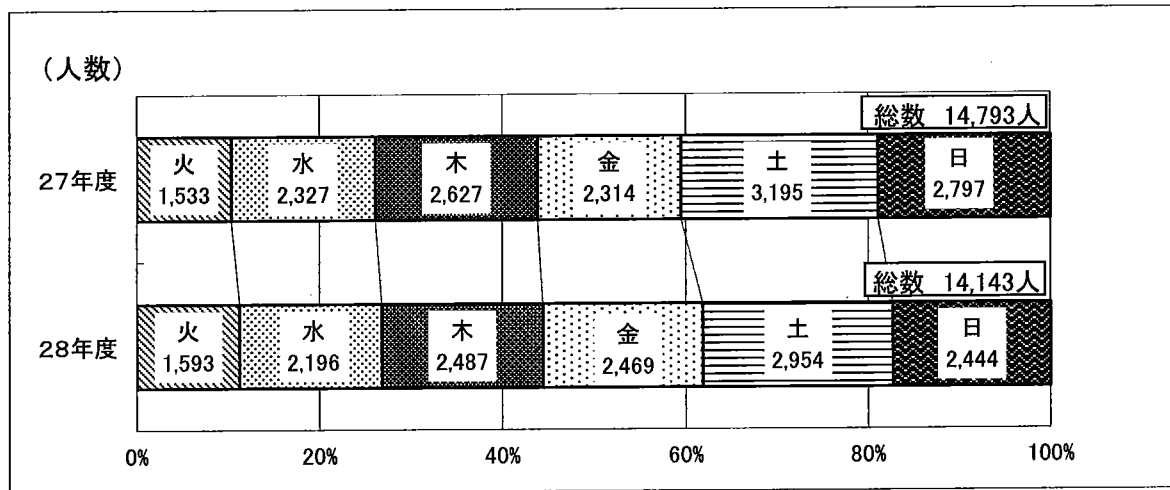
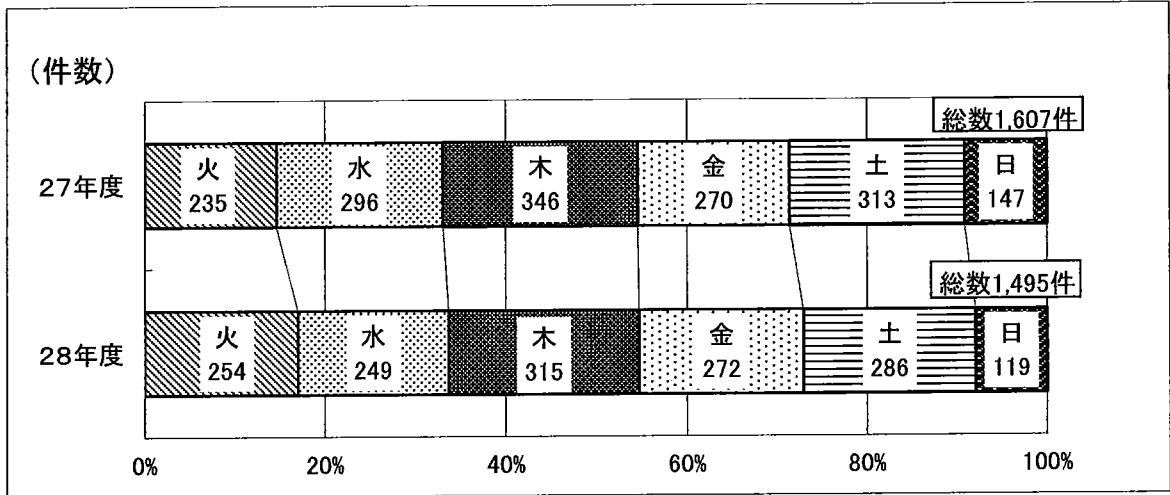
貸館	自治会、サークル活動等	1,497	12,533	1,393	11,943	△104	△590
----	-------------	-------	--------	-------	--------	------	------

△は前年度より減となっているもの

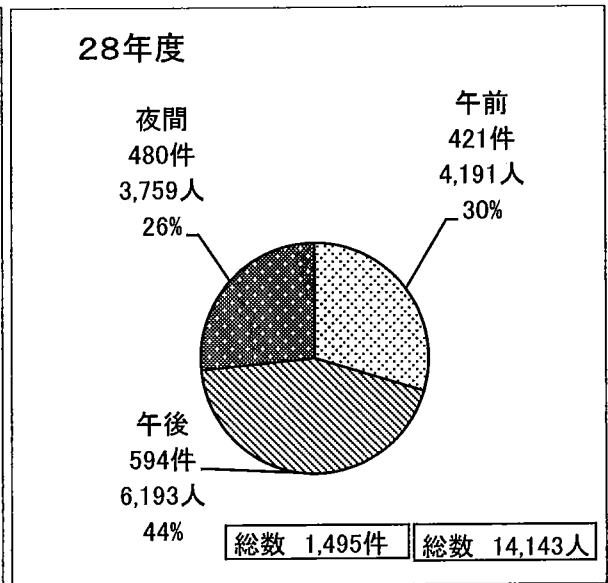
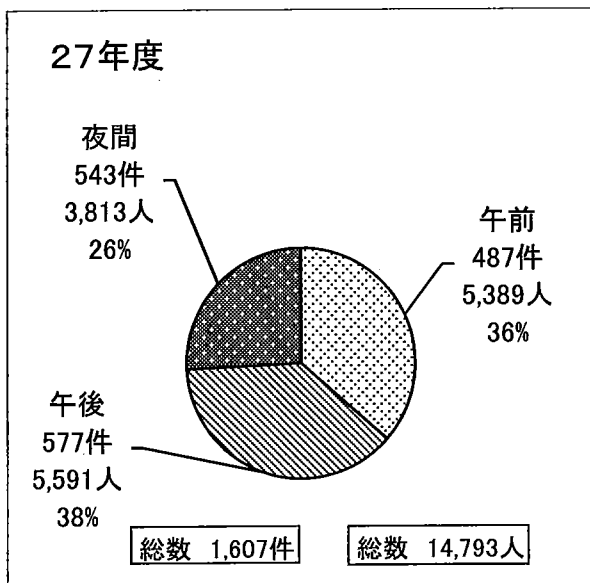
2 月別件数及び利用人数(関宿会館)

項目 年度 月	件 数			人 数			1件当たりの利用人数		
	27年度	28年度	増 減	27年度	28年度	増 減	27年度	28年度	増 減
4月	114	127	13	957	1,147	190	8.4	9.0	0.6
5月	121	139	18	1,156	1,220	64	9.6	8.8	△ 0.8
6月	125	143	18	1,091	1,200	109	8.7	8.4	△ 0.3
7月	157	138	△ 19	1,336	1,414	78	8.5	10.2	1.7
8月	119	106	△ 13	1,061	894	△ 167	8.9	8.4	△ 0.5
9月	141	129	△ 12	1,280	1,166	△ 114	9.1	9.0	△ 0.1
10月	152	124	△ 28	1,252	1,116	△ 136	8.2	9.0	0.8
11月	141	120	△ 21	1,803	1,870	67	12.8	15.6	2.8
12月	125	119	△ 6	1,081	1,102	21	8.6	9.3	0.7
1月	124	108	△ 16	1,100	873	△ 227	8.9	8.1	△ 0.8
2月	136	114	△ 22	1,194	992	△ 202	8.8	8.7	△ 0.1
3月	152	128	△ 24	1,482	1,149	△ 333	9.8	9.0	△ 0.8
合 計	1,607	1,495	△ 112	14,793	14,143	△ 650	9.2	9.5	0.3

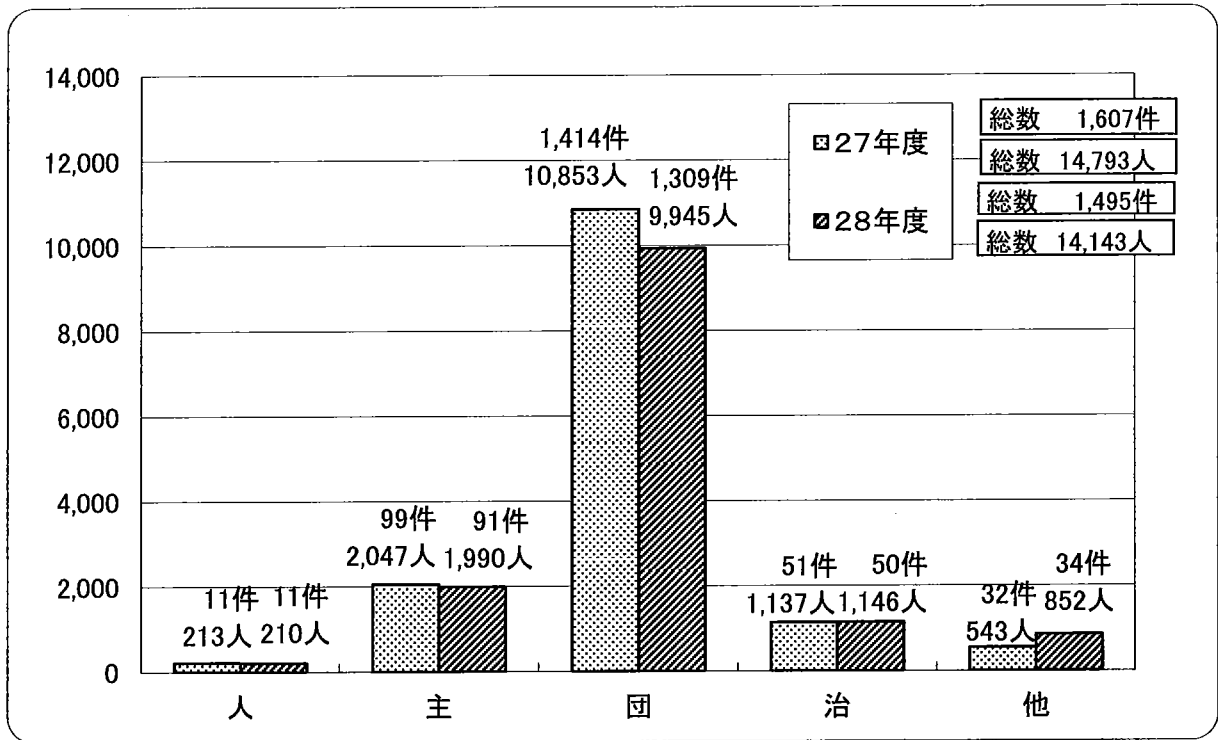
3 曜日別件数及び利用人数の割合(関宿会館)



4 時間帯別利用人数割合(関宿会館)



5 利用目的別人数(関宿会館)



◎人:人権関係

[人権学習会・啓発事業]

◎主:自主事業

[書道・料理・ハワイアンフラ・手編・絵手紙・子ども造形ひろば・相談事業・会館ふれあいまつりなど]

◎団:団体・サークル

[卓球・カラオケ・体操・ハワイアンフラ・社交ダンス・日本舞踊・三味線民謡・七宝焼・バンド・美術創作・その他団体]

◎治:自治会関係

[次木2・親野井2・羽貫1・羽貫2・羽貫3・やまゆり会・花園など]

◎他:その他

[子ども館など]

平成28年度 野田市立福祉会館予算執行状況

歳入

(単位:円)

款	項	目	節	予算現額	収入済額	説明
県支出金	県補助金	民生費補助金	社会福祉費補助金 (谷吉・七光台・島・関宿会館運営費補助金)	27,549,000	27,549,000	運営費等補助金 8,858千円×4館×3/4 休日等開館事業 5,992円×51日×4館×3/4 社会調査及び研究事業の充実 79,738円×3/4
諸収入	雑入	雑入	雑入	64,000	74,975	電話料徴収金 島 20,280円・関宿 100円 自動販売機電気料 島 18,474円・関宿 36,121円
合 計				27,613,000	27,623,975	

歳出

(単位:円)

款項目	節	予算現額	支出済額	残 額	説明
社会福祉費	報 償 費	3,396,316	3,308,176	88,140	各種講座講師謝礼等
福祉会館費	旅 費	55,000	52,212	2,788	普通旅費
	需 用 費	7,727,109	7,727,109	0	
	消耗品費	815,869	815,869	0	各会館・会館まつり用消耗品
	燃 料 費	1,184,993	1,184,993	0	ガソリン・灯油・LPガス
	食 糧 費	745,850	745,850	0	会館まつり賄い等
	印刷製本費	15,303	15,303	0	カラープリント
	電 気 料	3,087,918	3,087,918	0	電気料
	上下水道料	504,798	504,798	0	上下水道料
	施設修繕料	983,404	983,404	0	施設修繕
	物品修繕料	193,118	193,118	0	コピーパフォーマンス料他
	車両修繕料	195,856	195,856	0	車検整備・車両修繕
	役 務 費	655,970	643,010	12,960	
	通信運搬費	359,388	357,242	2,146	電話料・切手代
	手 数 料	141,204	130,924	10,280	各種手数料(浄化槽法定点検、防火対象物点検等)
	保 險 料	155,378	154,844	534	各種保険(建物、車両)
	委 託 料	9,243,714	9,209,592	34,122	
	設備保守点検	976,000	972,000	4,000	消防設備・冷暖房設備・自動ドア
	警 備	499,000	497,664	1,336	機械警備
	浄化槽維持管理	535,000	532,785	2,215	浄化槽維持管理
	廃棄物収集	592,000	590,400	1,600	廃棄物収集
	特殊建築物調査等	402,000	399,600	2,400	特殊建築物調査等
	産業廃棄物運搬処理	37,000	25,676	11,324	産業廃棄物運搬処理
	施設管理	6,085,714	6,075,352	10,362	施設管理(夜間・月・火・祝日)、清掃等業務
	植木剪定	78,000	77,235	765	植木剪定
	会館まつり放送	39,000	38,880	120	会館まつり放送
	使用料及び賃借料	2,163,000	2,155,375	7,625	物品借上・借地料・複写機借上・テレビ受信料
	備 品 購 入 費	92,000	74,667	17,333	ガステーブル
	負担金補助及び交付金	670,000	670,000	0	千葉県隣保館連絡協議会負担金等
	公 課 費	43,000	41,600	1,400	自動車重量税
	合 計	24,046,109	23,881,741	164,368	

平成28年度 野田市集会所利用状況(総括)

1 各集会所の利用件数及び利用人数等

項 目 集会所名	件 数			人 数		
	27年度	28年度	増減	27年度	28年度	増減
七 光 台	247	205	△ 42	5,242	4,775	△ 467
島	200	192	△ 8	3,497	2,976	△ 521
親野井次木	632	649	17	5,528	5,959	431
西 町	131	123	△ 8	1,720	1,160	△ 560
合 計	1,210	1,169	△ 41	15,987	14,870	△ 1,117

2 各集会所の月別利用件数及び利用人数等

項 目 月	件 数			人 数		
	27年度	28年度	増減	27年度	28年度	増減
4 月	87	94	7	982	1,198	216
5 月	95	82	△ 13	1,196	905	△ 291
6 月	105	99	△ 6	1,540	1,129	△ 411
7 月	122	121	△ 1	2,275	2,040	△ 235
8 月	108	97	△ 11	1,485	1,079	△ 406
9 月	100	108	8	1,280	1,394	114
10 月	120	100	△ 20	1,312	1,356	44
11 月	105	88	△ 17	1,742	1,372	△ 370
12 月	104	100	△ 4	1,182	1,311	129
1 月	82	89	7	919	915	△ 4
2 月	88	92	4	911	925	14
3 月	94	99	5	1,163	1,246	83
合 計	1,210	1,169	△ 41	15,987	14,870	△ 1,117

平成28年度 野田市七光台集会所利用状況

月別利用件数及び利用人数

項目 年度 月	件数			人数			1件あたりの利用人数	
	27年度	28年度	増減	27年度	28年度	増減	27年度	28年度
4月	14	20	6	194	355	161	14	18
5月	21	15	△ 6	353	375	22	17	25
6月	24	16	△ 8	506	403	△ 103	21	25
7月	28	23	△ 5	923	745	△ 178	33	32
8月	30	22	△ 8	644	480	△ 164	21	22
9月	23	21	△ 2	547	510	△ 37	24	24
10月	24	17	△ 7	440	517	77	18	30
11月	28	11	△ 17	502	163	△ 339	18	15
12月	15	21	6	453	457	4	30	22
1月	12	13	1	242	235	△ 7	20	18
2月	15	12	△ 3	256	250	△ 6	17	21
3月	13	14	1	182	285	103	14	20
合計	247	205	△ 42	5,242	4,775	△ 467	21	23

平成28年度 野田市島集会所利用状況

月別利用件数及び利用人数

項目 年度 月	件数			人数			1件あたりの利用人数	
	27年度	28年度	増減	27年度	28年度	増減	27年度	28年度
4月	19	18	△ 1	286	294	8	15	16
5月	17	12	△ 5	289	138	△ 151	17	12
6月	18	14	△ 4	264	174	△ 90	15	12
7月	17	18	1	386	265	△ 121	23	15
8月	19	12	△ 7	295	161	△ 134	16	13
9月	13	20	7	167	309	142	13	15
10月	19	19	0	230	315	85	12	17
11月	18	12	△ 6	712	198	△ 514	40	17
12月	17	14	△ 3	240	265	25	14	19
1月	12	16	4	199	259	60	17	16
2月	15	17	2	179	233	54	12	14
3月	16	20	4	250	365	115	16	18
合計	200	192	△ 8	3,497	2,976	△ 521	17	16

平成28年度 野田市親野井次木集会所利用状況
月別利用件数及び利用人数

項目 年度 月	件数			人数			1件あたりの利用人数	
	27年度	28年度	増減	27年度	28年度	増減	27年度	28年度
4月	46	47	1	430	467	37	9	10
5月	44	47	3	434	321	△ 113	10	7
6月	53	59	6	499	494	△ 5	9	8
7月	63	66	3	593	715	122	9	11
8月	48	50	2	417	380	△ 37	9	8
9月	55	60	5	452	501	49	8	8
10月	64	55	△ 9	519	454	△ 65	8	8
11月	52	58	6	422	930	508	8	16
12月	53	51	△ 2	390	504	114	7	10
1月	50	53	3	437	394	△ 43	9	7
2月	49	48	△ 1	380	347	△ 33	8	7
3月	55	55	0	555	452	△ 103	10	8
合計	632	649	17	5,528	5,959	431	9	9

平成28年度 野田市西町集会所利用状況
月別利用件数及び利用人数

項目 年度 月	件数			人数			1件あたりの利用人数	
	27年度	28年度	増減	27年度	28年度	増減	27年度	28年度
4月	8	9	1	72	82	10	9	9
5月	13	8	△ 5	120	71	△ 49	9	9
6月	10	10	0	271	58	△ 213	27	6
7月	14	14	0	373	315	△ 58	27	23
8月	11	13	2	129	58	△ 71	12	4
9月	9	7	△ 2	114	74	△ 40	13	11
10月	13	9	△ 4	123	70	△ 53	9	8
11月	7	7	0	106	81	△ 25	15	12
12月	19	14	△ 5	99	85	△ 14	5	6
1月	8	7	△ 1	41	27	△ 14	5	4
2月	9	15	6	96	95	△ 1	11	6
3月	10	10	0	176	144	△ 32	18	14
合計	131	123	△ 8	1,720	1,160	△ 560	13	9

平成28年度 野田市集会所予算執行状況

歳入

(単位:円)

款	項	目	節	予算現額	収入済額	説明
諸収入	雑入	雑入	雑入	300	100	電話料徴収金

歳出

(単位:円)

款項目	節	予算現額	支出済額	残額	説明
教育費	需用費	761,000	738,727	22,273	
社会教育費	消耗品費	16,000	9,239	6,761	集会所用消耗品
集会所費	燃料費	63,360	59,360	4,000	ガス、灯油
	電気料	598,000	586,536	11,464	電気料
	上下水道料	83,640	83,592	48	上下水道料
	役務費	175,000	171,408	3,592	
	通信運搬費	153,000	151,546	1,454	電話料(機械警備)
	手数料	16,000	16,000	0	浄化槽法定検査手数料
	保険料	6,000	3,862	2,138	建物総合損害共済分担金
	委託料	909,000	907,440	1,560	
	施設管理委託料	645,000	645,000	0	集会所管理業務委託料
	警備委託料	210,000	209,952	48	警備委託料
	浄化槽維持管理委託料	54,000	52,488	1,512	浄化槽維持管理委託料
	使用料及び賃借料	240,000	238,635	1,365	
	借地料	195,000	195,000	0	集会所敷地借地料
	テレビ受信料	45,000	43,635	1,365	テレビ受信料
	備品購入費	21,000	19,440	1,560	
	図書	21,000	19,440	1,560	社会人権啓発図書
	合計	2,106,000	2,075,650	30,350	

※ 西町集会所の上下水道料については、当初予算に不足が生じたため、同じ需用費の消耗品費及び燃料費の残額で対応しております。

平成29年度 野田市立福祉会館事業計画(総括)

1 各種事業(4館全体の概要)

事業名	項目	回数	対象者	事業内容
啓 発	各種講座(開講・閉講式)	54	受講生	隣保館事業について
	人権学習会	3	住民・受講生	
	会館だより発行	8	住 民	
地域交流	交流活動	4	住民・受講生	会館ふれあいまつり (開催予定 谷吉10/22、七光台 10/15、島11/12、関宿11/19)
相 談	各種相談	随時	住 民	
保健相談	健康相談	36	住 民	保健師等による生活、栄養・血 圧測定
	健康づくり料理講習会	—	住 民	生活習慣病予防・食生活改善
	いきいき体操(谷吉会館)	13	地域高齢者	健康増進体操

2 各種講座

	講座名	回数	定員		講座名	回数	定員
谷吉会館	着 付	13	16	島会館	民 謡	13	20
	民謡民舞と安来節	13	25		茶 道	13	20
	折 り 紙	13	16		書 道	13	25
	書 道	13	20		大 正 琴	13	20
	手 作 り お 菓 子	8	16		生 花	13	20
	茶 道	13	18		手 編	13	30
	毛 糸 編	13	16		ヨ ー ガ	13	20
七光台会館	ヨ ー ガ	14	20	カ ラ オ ケ	13	60	
	パ ッ チ ワ ー ク	14	20	関宿会館	書 道	15	30
	リ ズ ム 体 操	14	30		料 理	13	18
	茶 道	14	25		ハ ワ イ ア ン フ ラ	13	20
	カ ラ オ ケ	14	80		手 編	15	18
	書 道	14	30		絵 手 紙	15	20
	生 花	14	30		合 計	359	683

3 その他

会館名	名 称	回数	定員
谷 吉 会 館	子ども造形ひろば	3	60
七 光 台 会 館	子ども造形ひろば	3	60
島 会 館	子ども絵画教室	1	30
関 宿 会 館	子ども造形ひろば	3	60

平成29年度 野田市立谷吉会館事業計画

1 各種事業

事業名	項目	回数	対象者	事業内容
啓 発	各種講座(開講・閉講式)	14	受 講 生	隣保館事業について
	人 権 学 習 会	1	住 民・受 講 生	
	会 館 だ よ り 発 行	2	住 民	
地域交流	交 流 活 動	1	住 民・受 講 生	会館まつり 10/22予定
相 談	各 種 相 談	随 時	住 民	
保健相談	健 康 相 談	12	住 民	保健師等による生活、栄養相談・血圧測定
	い き い き 体 操	13	地 域 高 齢 者	健康増進体操

2 各種講座

講座名	回数	定員	講 師
着 付	13	16	宮 内 達 子 先生
民謡民舞と安来節	13	25	南 部 富 枝 先生
折 り 紙	13	16	飯 塚 よね子 先生
書 道	13	20	鈴 木 裕 巳 先生
手作りお菓子	8	16	田 中 三 枝 先生
茶 道	13	18	塩 野 宗 禮 先生
毛 糸 編	13	16	川 島 福 江 先生

3 その他

名 称	回 数	定員	対 象 者
子ども造形ひろば	3	60	小学生(夏休み)

平成29年度 野田市立七光台会館事業計画

1 各種事業

事業名	項目	回数	対象者	事業内容
啓 発	各種講座(開講・閉講式)	14	受 講 生	隣保館事業について
	人 権 学 習 会	1	住 民・受 講 生	
	会 館 だ よ り 発 行	2	住 民	
地域交流	交 流 活 動	1	住 民・受 講 生	会館まつり 10/15予定
相 談	各 種 相 談	随時	住 民	
保健相談	健 康 相 談	12	住 民	保健師等による生活、栄養相談・血圧測定
	健康づくり料理講習会	一	住 民	生活習慣病予防

2 各種講座

講座名	回数	定員	講 師
ヨ ー ガ	14	20	古 矢 玲 子 先生
パッチワーク	14	20	直 井 ト シ イ 先生
リズム体操	14	30	近 藤 伸 子 先生
茶 道	14	25	塩 野 宗 禮 先生
カラオケ	14	80	小 菅 洋 子 先生
書 道	14	30	水 野 琴 流 先生
生 花	14	30	大 塚 照 苑 先生

3 その他

名 称	回 数	定員	対 象 者
子ども造形ひろば	3	60	小学生(夏休み)

平成29年度 野田市立島会館事業計画

1 各種事業

事業名	項目	回数	対象者	事業内容
啓 発	各種講座(開講・閉講式)	16	受 講 生	隣保館事業について
	人 権 学 習 会	1	住 民・受 講 生	
	会 館 だ よ り 発 行	2	住 民	
地域交流	交 流 活 動	1	住 民・受 講 生	会館まつり 11/12予定
相 談	各 種 相 談	随時	住 民	
保健相談	健 康 相 談	12	住 民	保健師等による生活、栄養相談・血圧測定
	健康づくり料理講習会	-	住 民	生活習慣病予防・食生活改善

2 各種講座

講座名	回数	定員	講 師
民 謡	13	20	高 橋 善 男 先生(唄・尺八) 小 島 百合子 先生(三味線)
茶 道	13	20	塩 野 宗 禮 先生
書 道	13	25	葛 原 雅 子 先生
大 正 琴	13	20	小 林 映 子 先生
生 花	13	20	伊 東 華 香 先生
手 編	13	30	中 西 美 奈 子 先生
ヨ ー ガ	13	20	古 矢 玲 子 先生
カ ラ オ ケ	13	60	松 本 孝 子 先生

3 その他

名 称	回 数	定員	対 象 者
子ども絵画教室	1	30	小学生(夏休み)

平成29年度 野田市立関宿会館事業計画

1 各種事業

事業名	項目	回数	対象者	事業内容
啓 発	各種講座(開講・閉講式)	10	受 講 生	隣保館事業について
	人 権 学 習 会	1	住 民・受 講 生	
	会 館 だ よ り 発 行	2	住 民	
地域交流	交 流 活 動	1	住 民・受 講 生	会館まつり 11/19予定
相 談	各 種 相 談	随時	住 民	

2 各種講座

講座名	回数	定員	講 師
書 道	15	30	矢口正幸先生
料 理	13	18	掛川とし子先生
ハワイアンフラ	13	20	林美代子先生
手 編	15	18	茂呂順子先生
絵 手 紙	15	20	濱野静子先生

3 その他

名 称	回 数	定員	対 象 者
子ども造形ひろば	3	60	小学生(夏休み)

平成29年度 野田市立福祉会館歳入歳出予算

歳入

(単位:円)

款項目	節	28年度	29年度	増 減	説 明
県支出金	社会福祉費補助金 (谷吉・七光台・島・関宿会館 運営費補助金)	27,549,000	27,558,000	9,000	運営費補助金 8,858千円×4館×3/4
県補助金					休日等開館事業 5,992円×51日×4館×3/4
民生費補助金					社会調査及び研究事業の充実 91,662円×3/4
諸収入	雑入	64,000	74,000	10,000	電話料徴収金・自動販売機電気料
合計		27,613,000	27,632,000	19,000	

歳出

(単位:円)

款項目	節	28年度	29年度	増 減	説 明
社会福祉費	報 償 費	3,401,000	2,726,000	△ 675,000	各種講座等講師謝礼等
福祉会館費	旅 費	55,000	68,000	13,000	普通旅費
	需 用 費	7,596,000	6,925,000	△ 671,000	
	消耗品費	833,000	785,000	△ 48,000	各会館、会館まつり用消耗品
	燃料費	1,358,000	1,164,000	△ 194,000	ガソリン、灯油、LPガス
	食糧費	785,000	785,000	0	会館まつり贈い等
	印刷製本費	20,000	19,000	△ 1,000	写真プリント
	電気料	3,353,000	3,131,000	△ 222,000	電気料
	上下水道料	473,000	526,000	53,000	上下水道料
	施設修繕料	216,000	120,000	△ 96,000	施設修繕
	物品修繕料	240,000	246,000	6,000	コピーパフォーマンス料他
	車両修繕料	318,000	149,000	△ 169,000	車検整備・車両修繕
	役 務 費	637,000	608,000	△ 29,000	
	通信運搬費	339,000	351,000	12,000	電話料等
	手数料	157,000	153,000	△ 4,000	各種手数料(浄化槽法定点検、防火対象物点検等)
	保険料	141,000	104,000	△ 37,000	各種保険(建物、車両)
	委 託 料	9,258,000	8,765,000	△ 493,000	設備保守点検、警備、廃棄物収集、施設管理委託等
	使用料及び賃借料	2,163,000	2,106,000	△ 57,000	物品借上、借地料、複写機借上、テレビ受信料
	工 事 請 負 費	0	1,068,000	1,068,000	島会館公共下水道接続工事
	備 品 購 入 費	92,000	57,000	△ 35,000	施設用備品
	負担金補助及び交付金	670,000	937,000	267,000	千葉県隣保館連絡協議会負担金等
	公 課 費	43,000	7,000	△ 36,000	自動車重量税
合 計		23,915,000	23,267,000	△ 648,000	

平成29年度 野田市集会所歳入歳出予算

歳入

(単位:円)

款項目	節	28年度	29年度	比較	説明
諸収入 雑入 雑入	雑入	300	300	0	電話料徴収金

歳出

(単位:円)

款項目	節	28年度	29年度	比較	説明	
教育費 社会教育費 集会所費	需用費	761,000	764,000	3,000		
		消耗品費	25,000	24,000	△ 1,000	集会所用消耗品
		燃料費	66,000	61,000	△ 5,000	ガス、灯油
		電気料	598,000	595,000	△ 3,000	電気料
		上下水道料	72,000	84,000	12,000	上下水道料
	役務費		175,000	175,000	0	
		通信運搬費	153,000	153,000	0	電話料(機械警備)
		手数料	16,000	16,000	0	浄化槽法定検査手数料
		保険料	6,000	6,000	0	建物総合損害共済分担金
	委託料		909,000	909,000	0	施設管理・警備・浄化槽維持管理
	使用料及び賃借料		240,000	240,000	0	借地料・テレビ受信料
	備品購入費		21,000	0	△ 21,000	社会人権啓発図書
		合計	2,106,000	2,088,000	△ 18,000	

4) 福社会館等部会委員の指名について

福社会館等部会委員の指名について

設置条例第8条第2項により、「部会委員は協議会の委員のうちから会長が指名する」となっております。

委 員 (委 員)
委 員 (委 員)
委 員 (委 員)
委 員 (委 員)
委 員 (委 員)
委 員 (委 員)
委 員 (委 員)
委 員 (委 員)
委 員 (委 員)
委 員 (委 員)
委 員 (委 員)
委 員 (委 員)
委 員 (委 員)
委 員 (委 員)

※ なお、福社会館等部会は、本協議会閉会後に部会を開催し会長及び副会長を選出することになっております。